

道の駅整備事業建設工事  
景観まちづくり審議会

R05.10.30

ちがさき未来プロジェクトグループ

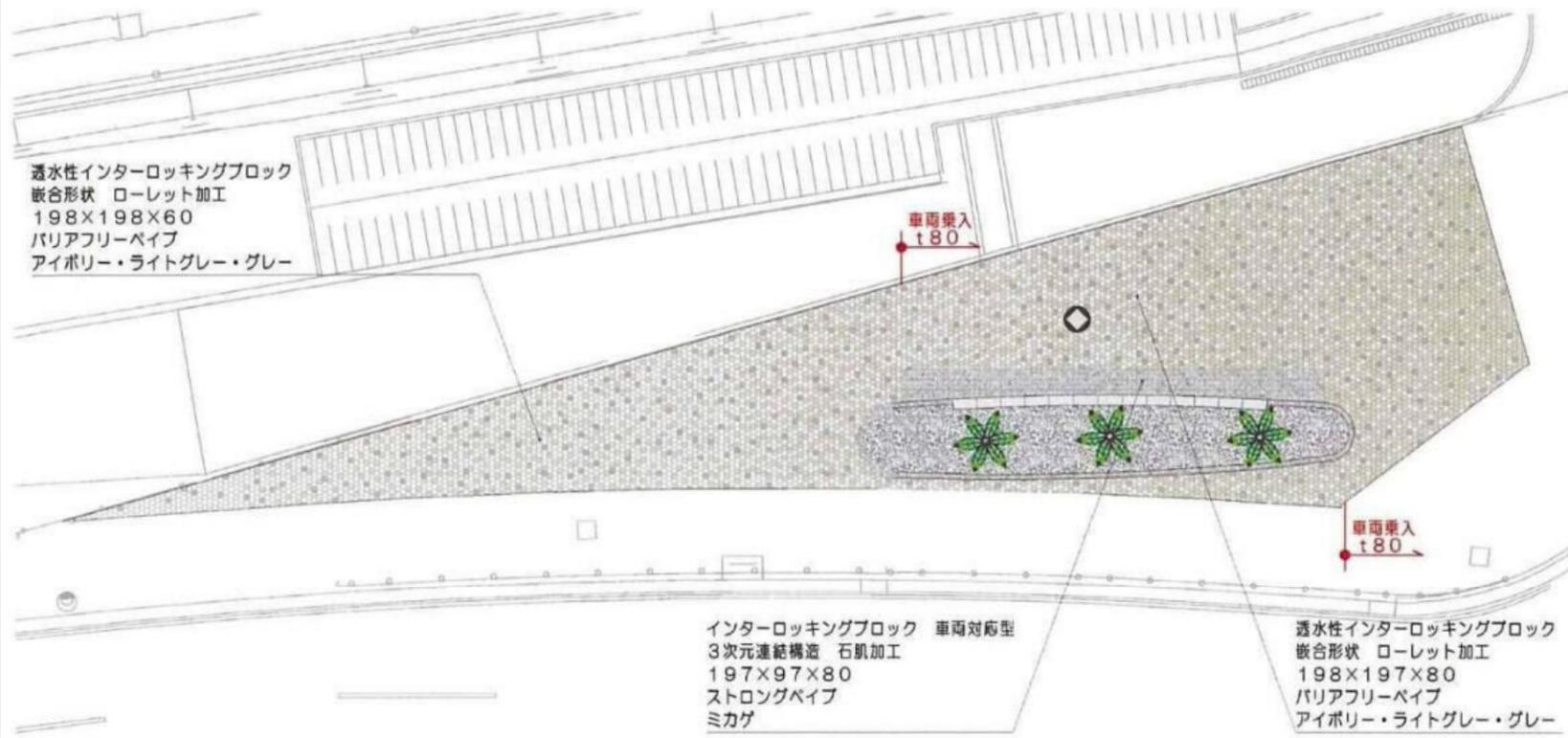
茅ヶ崎市産業観光課

No.	検討内容	対応方針	図面番号
植栽計画について			
1	重要な「顔」となる部分には、シュロなどの南国感、ホノルル感の出る植栽を植える。	コルディリネやニューサイラン、シュロなどを配置。南国感のあるデザイン。	15,16
2	国道側の自転車置き場にも植栽がほしい。	軒下で日が入らないため、育たない可能性も考慮し、検討中。	-
3	木ルーバーが単調なデザインになると思うので、針葉樹を間に植えるとデザインにリズムが出る。（可能な限り緑を増やすことで、裏感を無くす。）	敷地や建物のプランの都合上、樹木を植えるスペースが狭く、植えることができないが、ルーバーのピッチや角度を振ることで、単調でなく、動きのある外観計画とすることで検討中。	-
4	並木のように樹木を配置すると、風景が単調になるので、注意が必要。	同じ樹種が連続したり、単調にならないように配慮。	15,16
5	全体をハワイらしい植栽で統一するのではなく、ハワイ感のある植栽をメインにしながらも、在来種を混ぜて計画するとよい。	賑わいを創出する「顔」となる場所にハワイ感、ホノルル監のある樹種（シュロ、ニューサイランなど）、鉄砲道沿いや農地側は在来種を基本とした樹種で景観に馴染むように計画。	15,16
6	休憩施設の前面にも植栽があるとよい。	シュロを植える計画とした。足元にはベンチを配置する計画とし、ゆったりできる空間も目指した。	15,16
7	大階段にも一部植栽があるとよい。	3Dモデル等で検討した結果、デザイン性やメンテナンス等も考慮し、大階段周りに植栽は設置しない計画とした。	15,16
8	交流広場の芝生に直接座することを想定するならば、日陰が落ちるような樹木があるとよい。（日常やイベント時の使用イメージを十分に検討すること）	ドッグラン周りには日陰が落ちる樹種（シュロ、クスノキ）を配置した。イベント時も南国感を創出、修景となるような植栽計画とした。	15,16
9	中央にある「のんびりバス」は雁行させた形状とし、その余白となるポケットパークにシュロ系の植栽、ベンチを置くことよい。	提案時の計画のように雁行させた歩行空間とし、シュロやベンチを配置する計画とした。	9,15,16
建物デザイン・景観について			
10	軒裏の鉄骨が無粋なデザインで気になる。	軒裏デザインを見直した。	19
11	テント又はパラソルがあるとデザイン性が統一される。	運営側にて、テントやパラソルを準備予定。	-
12	現計画中の西側交差点との樹種や舗装を統一することでも連続性が生まれる。	樹種は南国感のある樹種を選定し、連続感や統一感を創出。舗装についても検討中。	15,16
13	建物と自転車置き場の間は、砂利や緑で縁を切るとよい。	砂利にて検討中。実施設計にて詳細検討。	-
14	ガラスのファサードが現計画では少し単調すぎる。大開口が所々あるなど、ランダム性を出した方が商業施設としての賑わいを創出できるのでは。	外壁デザインは引き続き検討中だが、内観外観パースのように、壁とガラスをランダム配置した。	19,20
15	国道側など、2階テラス以外にも大屋根の下に可動のテーブル・椅子を設置することで、賑わいが見えて良いのでは。	テーブルや椅子は運営側にて用意。ポケットパークのような場所を検討中。	-
16	歩道の色は、砂浜っぽい薄茶色がよい。	自然色に近い、砂浜っぽい色を選定。	17
17	安全面に配慮し、暗くなりすぎないように配慮すること。	夜間は外灯が点灯し、休憩施設も死角のないプランとした。	10
18	老若男女が気軽に座れる、広いベンチがあると賑わいができる。	使い方や設置コストも踏まえて、実施設計にて検討。	-
19	時期や季節に合わせて使い勝手がよく、状況に応じて工夫ができるように、可動の椅子やテーブル、パラソルなどを設置できるとよい。	2階は「まるごと多目的スペース」としているため、それぞれの家具や椅子などがフレキシブルに移動し、使う人が自由にカスタマイズできるような計画とする。	11
建築計画について			
20	地域の高齢者が居心地よく過ごせる場所があるとよい。（散歩のついでに寄りやすいような空間づくりができるとよい）	交流広場にはベンチ、2階飲食スペースにも椅子やテーブル、ソファなどの家具も用意する計画。老若男女がゆったり過ごせる場所を創出。	10,11
21	ドッグランの使い方を考えると、設置位置を東側に寄せた方がよいのではないかと。	提案時より、東側に寄せる計画とした。（軒下空間の有効活用等）	10
22	ドッグランは柵があっても犬が飛び出してしまふことがあるため、国道に面していることによる安全面はどうか。	実施設計にて検討。チーム内の維持管理・運営会社が道の駅に併設するドッグランも運営している実績があるため、意見を聞きながら検討。	-
23	休憩施設について、夜間にも安心して利用できるよう、防犯のために死角となる空間をつくらないように配慮すべきである。	死角をつくらないトイレプランを検討した。	10
24	内外一体でイベントを実施するなら、大階段とドッグランの間が少し狭いのでは。（コンセプトを崩さない範囲での検討を）	ドッグランの位置をずらし、交流広場との一体感がさらに出るように計画を修正した。	10
25	2階吹抜けの形状について、機能的・空間的に問題なければ、当初案の丸い形状のままでもよいと思う。	実施設計にて機能やデザインも含め検討。	-

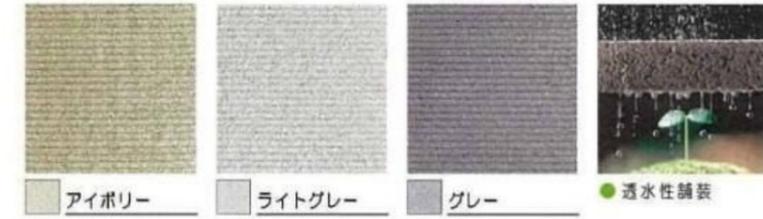
景観アドバイザー







- 製品仕様 透水性インターロッキングブロック  
嵌合形状 ローレット加工
- 製品名称 パリアフリーペイブ
- 製品寸法 198×198×60  
198×197×80

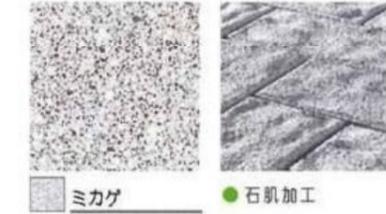


- 1 表面ラインの加工の疑似目地幅を目地と同じ4mmに統一
- 2 オスメスのジョイントにより段差発生を抑制
- 3 面取りを含めた目地幅を4mmに



- 透水性舗装
- 不陸を抑制する嵌合形状

- 製品仕様 インターロッキングブロック 車両対応型  
3次元連結構造 石肌加工
- 製品名称 ストロングペイブ
- 製品寸法 197×97×80

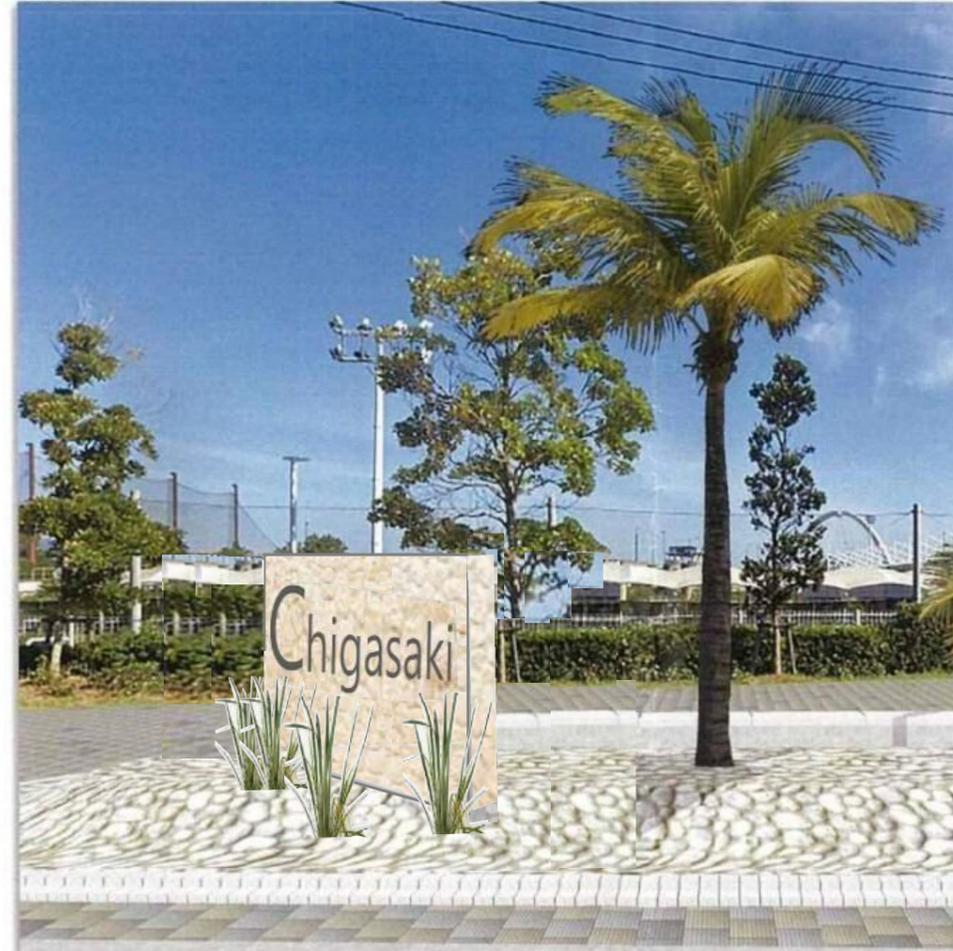


- 石肌加工
- 3次元連結構造

改修後イメージ



サイン部イメージ



ベンチ部イメージ(昼)



ベンチ部イメージ(夜)



# オール茅ヶ崎の誇りと魅力をつなぎ、地域のブランドシンボルとなる “ゲートウェイ”としての道の駅



## モハラヘリア Mohara He Li a 湘南ちがさき プライドベース

茅ヶ崎のいいヒト・モノ・コトが“Choice! CHIGASAKI”をキッカケとしてつながりつつあります。この道の駅ができることで、よりつながりやすい仕組み（運営、イベントなど）が生まれ、お互いに磨き合うことで、茅ヶ崎全体の“ブランディング”になります。



### 1. 3つの機能に対する具体的提案

**【休憩機能】** ①茅ヶ崎とホノルルに共通する、ゆったりとした雰囲気によるリラクゼーションを提供する道の駅

⇒ **多様な利用者に対し丁寧に応える空間デザインの提案**

愛犬も自由に遊べる！ お土産どれにしようかな。 2階でゆっくり本でも読もうかな。 安心して来れるわね！ あれ何～？

老若男女問わず、訪れる人みんなが、居心地がよくゆったり休憩ができる空間を提案します。  
自然素材を多く使い、ホノルルや湘南・茅ヶ崎のイメージ、景観に調和したデザインを提案します。

### 2. ワークショップをデザインする

地域のいいヒト・モノ・コトを知り、つなげ、発信していくためのプロセスとして、地域の方々に向けた計11回のワークショップを実施します。  
基本計画の3つの機能をそれぞれ、参加者や目的に絞ったワークショップをデザインします。これからの茅ヶ崎や道の駅を考える上で重要なトピックに合わせてデザインチームを立ち上げることを提案します。これらは設計・工事中のみならず、完成後も継続的に開催します。  
対話の場では、模型やCGの活用、わかりやすい資料の作成など、計画のイメージ共有ができるよう、計画を“見える化”します。

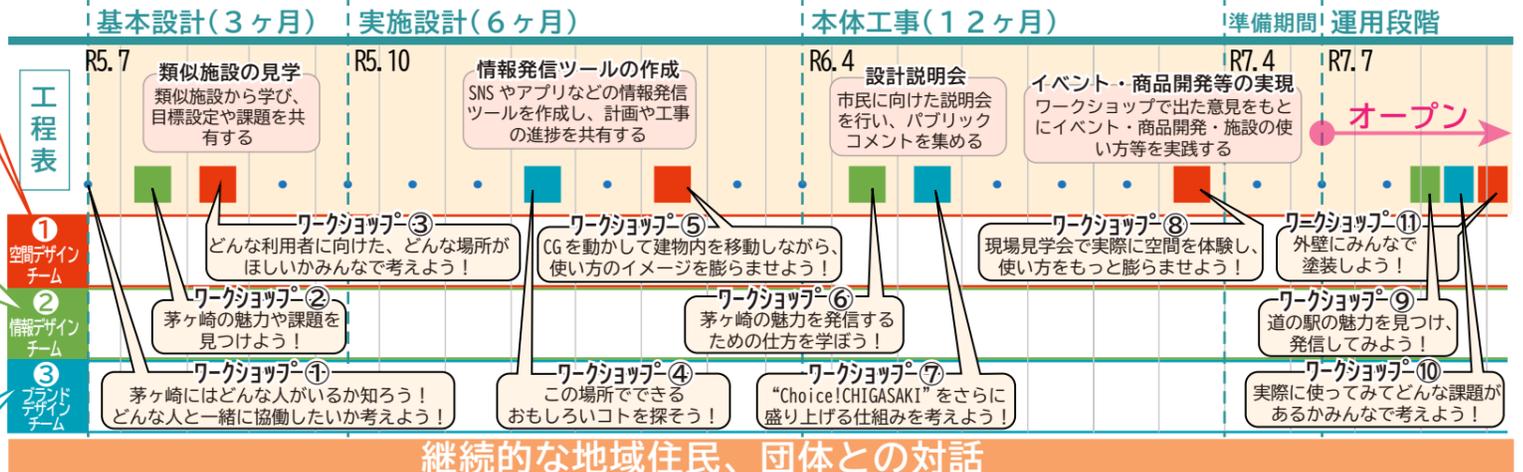


**【情報発信機能】** ②さまざまなニーズに対応した情報提供と魅力・資源を発信する道の駅

⇒ **さまざまな情報をデザインし、“ゲートウェイ”としての質を高める**

湘南のゲートウェイとして、交通や観光、移住促進、姉妹都市交流など、いいヒト・モノ・コトが集まる場所となります。これらの質をさらに高めるため、地域のキーマンからソトのデザイナーまでもが協働して、さまざまな情報やヒト・モノ・コトをデザインするプロセスを提案します。

姉妹都市交流、情報、交通、移住、産直、観光



### 継続的な地域住民、団体との対話

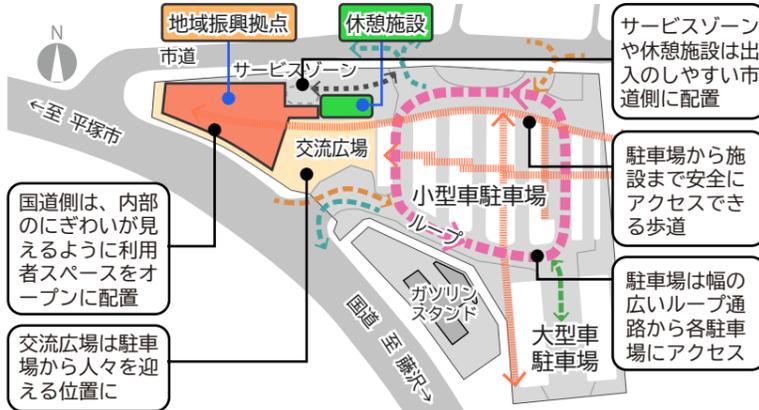
茅ヶ崎市内で活動している地域団体、学生団体と協働し、道の駅や茅ヶ崎市を盛り上げる仕掛けを提案します。まちづくりNPO、環境活動団体、地元情報メディアから参加意思表示をいただいている他、地域を巻き込みながらプロジェクトを進めます。  
道の駅はそれら団体や個人の活動拠点、サテライトとしても活用が可能です。まちの中心地から活動やブランディングを発信していきます。



# いつでも「ふらっと」訪れやすい 安心安全な配置計画

## 1. 国道側が開かれた、明快で利用しやすい配置構成

- ・建物は駐車場から見て施設と広場の場所が分かりやすく、アクセスしやすい位置に計画します。
- ・駐車場は要項の土地利用条件を基本としながら、大型車両も安全に通行できる幅広の“ループ”をメイン通路とし、各駐車場にアクセスできる明快な計画とします。
- ・駐車場から施設までをつなぐ緩やかな歩行動線で歩車分離を行い、利用者を安全にわかりやすく誘導します。

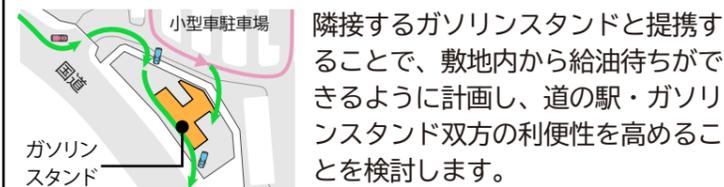


### 配置計画比較検討表

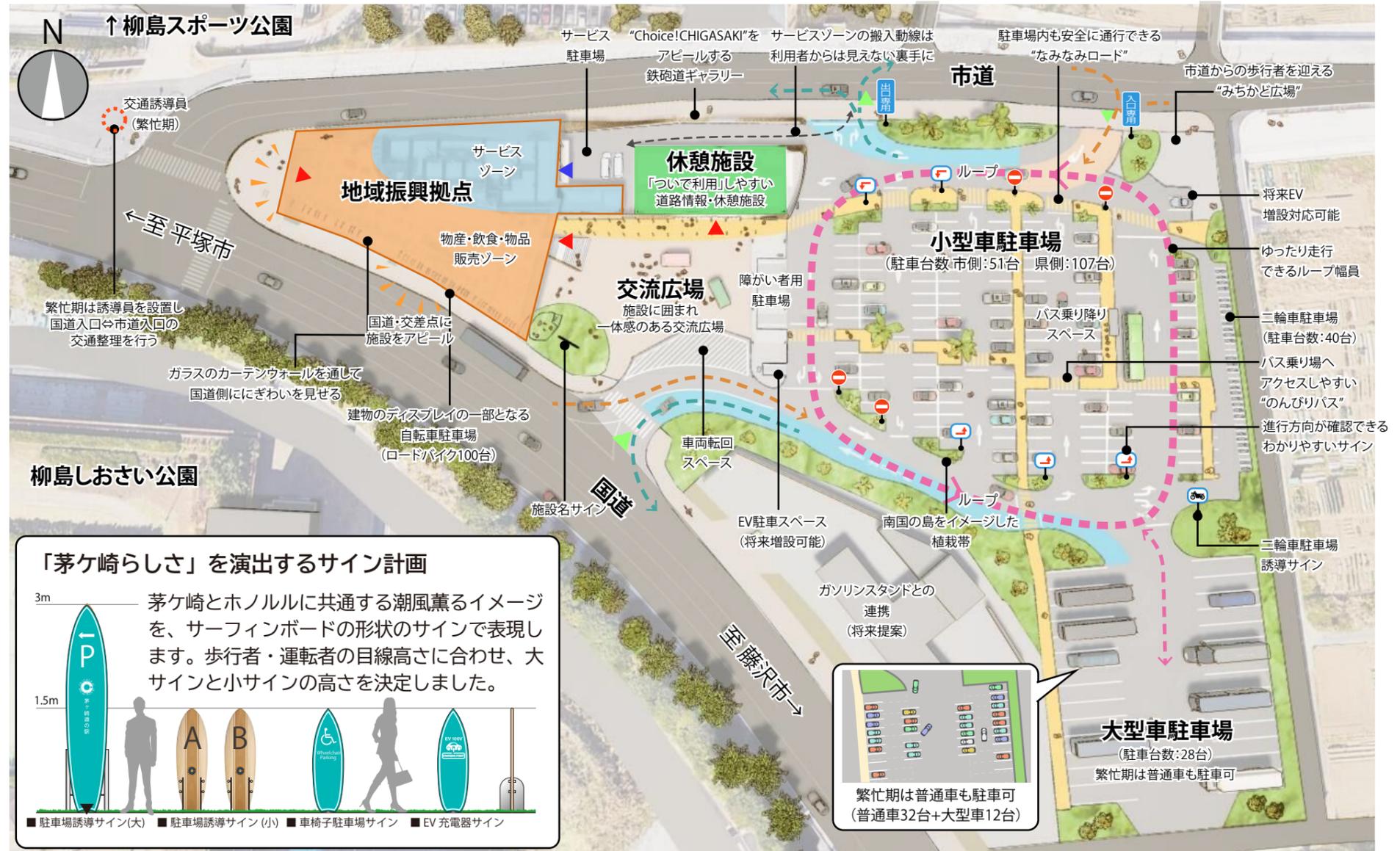
建物の配置計画については、  
 ■建物のコンパクト性（施設内の動線長さ）  
 ■駐車場からの広場・施設のわかりやすさ ■国道からの見え方の3つの視点から検討し、**C（2階建て・交流広場東側）案**としました。

	A 建物平屋 交流ひろば屋上	B 建物2階建て 交流ひろば西側	C 建物2階建て 交流ひろば東側
平面配置	2F:交流広場 休憩施設 市道 1F:地域振興拠点 市敷地	交流広場 休憩施設 市道 地域振興拠点 市敷地	地域振興拠点 休憩施設 市道 交流広場 市敷地
断面	国道 交流広場 地域振興拠点	国道 地域振興拠点 交流広場	国道 地域振興拠点 交流広場
建物のコンパクト性	1Fの面積が大きく建物内の動線が長い △	建物がコンパクトで建物内の動線が短い ○	建物がコンパクトで建物内の動線が短い ○
広場・施設のわかりやすさ	駐車場から広場がわかりにくい △	駐車場から広場がわかりにくい △	駐車場から広場と建物どちらもわかりやすい ○
国道からの見え方	国道から広場の様子が見えない △	国道から広場と建物の双方の賑わいが見える ○	国道から広場と建物の双方の賑わいが見える ○

### 将来提案：隣接ガソリンスタンドとの連携



## 3. 施設利用者・運用者の利便性に配慮した細部の工夫



## 2. 交通渋滞の低減対策の提案

### 【視点①】周辺道路からのアクセス性の向上



平塚市内や茅ヶ崎ICへ接続するため交通量の多い国道と、住宅地へ続き比較的交通量の少ない市道に対して、警察・道路管理者との協議の上、それぞれ適切な対策を行います。

### 【視点②】道の駅施設内の円滑な通行



・舗装の色での出入口区分や目につきやすい案内表示など、道の駅駐車場の渋滞対策を行います。

・駐車場内に、舗装の色を変えた視認しやすい歩道“なみなみロード”“のんびりパス”を整備し、駐車場を横断する人の流れを誘導し安全に施設へ導きます。

### 【提案③】国道沿いの渋滞緩和策



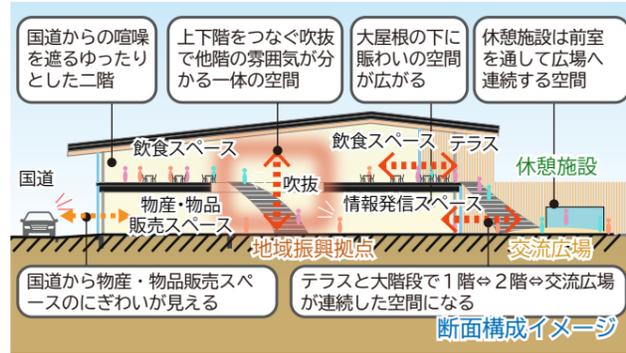
・敷地内の駐車場が満車の際には、敷地内に約12台分の滞留を可能とし、場内の交通整理を行いつつ、空き待ちができる計画とします。

・国道が渋滞中の場合、道の駅の出入りが渋滞を助長しないよう、国道→市道側出入口への誘導整理のため、交通誘導員の設置を行います。

# 大屋根で包まれた、2層吹き抜けのコンパクトな施設計画

## 1. 施設計画の基本方針

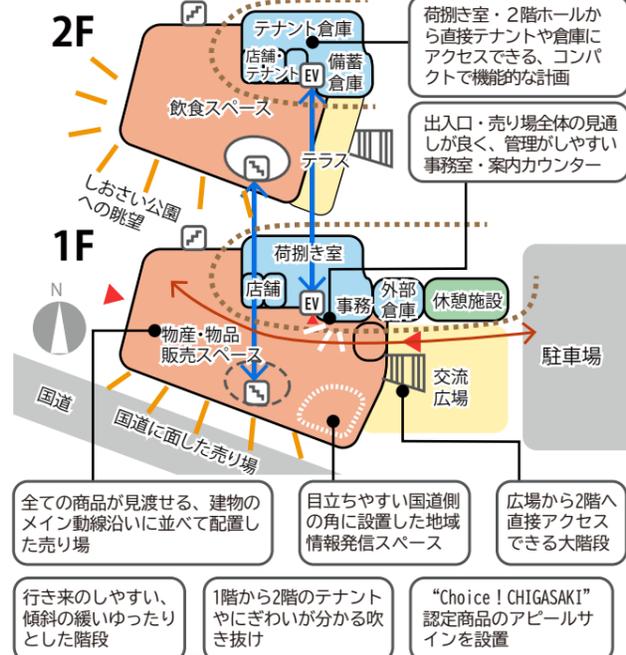
施設全体をコンパクトに計画し、地域振興拠点は一体感のある2階建てで、内部の賑わいが国道や広場からわかる施設とします。



## 2. 各施設の特徴

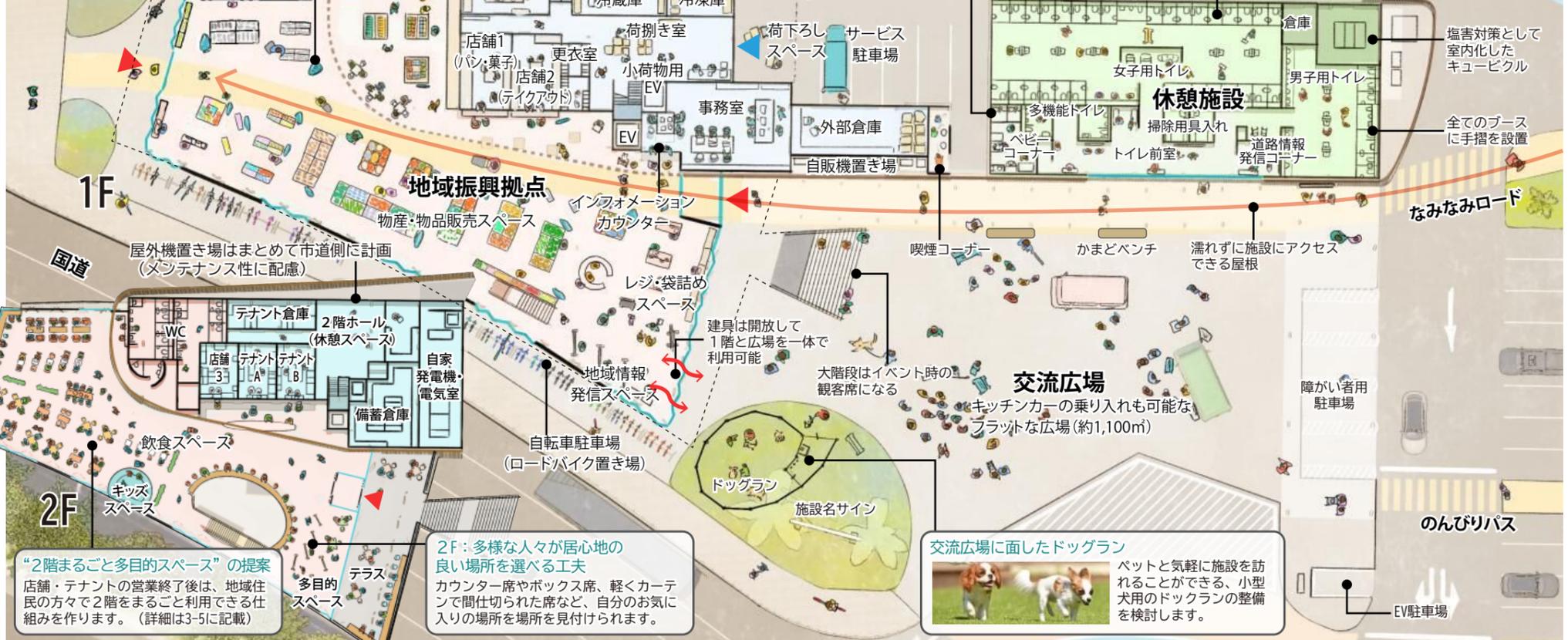
### 1) 地域振興拠点：一体感のある販売・飲食スペース

1階⇄2階、1階⇄交流広場など、施設の内外が緩やかにつながり、建物全体が一体感のあるにぎやかなマルシェとなるような施設とします。



### 3. 利用者にやさしいユニバーサルデザイン

- 1) コンパクトでわかりやすい施設
  - 建物をコンパクトにすることで、動線が短くなり、また、入り口近くに案内カウンターを設置し、気軽に開けて場所に迷わない計画です。
- 2) 全ての人が使いやすい“アクセシブルデザイン”
  - 日本語・外国語の郵便記を行う、触知案内図やピクトグラムを設ける等サインの工夫
  - EV等の場所をHPで事前確認できる・照明配置や音声誘導によって経路案内ができる仕組み
  - 弱視者の利用を踏まえ、明度差を意識した配色を階段や手摺等各所に採用
  - 会話をリアルタイム字幕表示できるシールスルーキャプションを導入



### 2) 交流広場：にぎわいの中心となるイベント空間

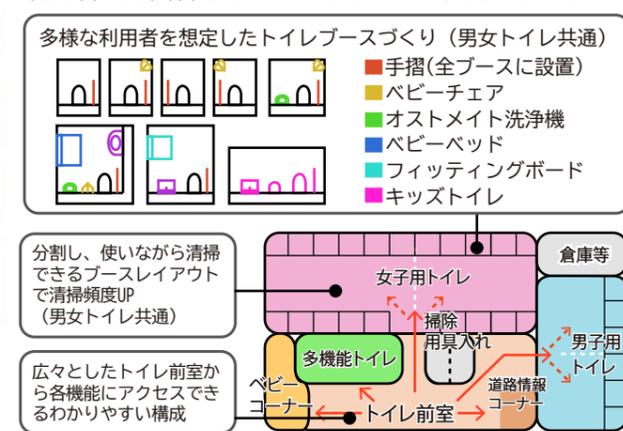
利用者を迎え、イベントの中心となる空間として賑わいの雰囲気づくりと機能性に配慮した広場とします。



- 約1,100㎡の面積を確保し、駐車場から利用者を迎えるイベント広場として使いやすい形とします。
- 排水性の良いフラットな舗装構成とすることで、雨天時でも滑りにくく、利用しやすい広場とします。
- 地域振興拠点1階の建具を開放し、交流広場と連携した利用が可能な計画とします。2階はイベント時に大階段と共に観覧席として利用可能です。
- 芝張りとする部分は施設サイン周辺のごく一部とし、メンテナンス性に配慮した計画とします。

### 3) “みんなにやさしい”トイレ

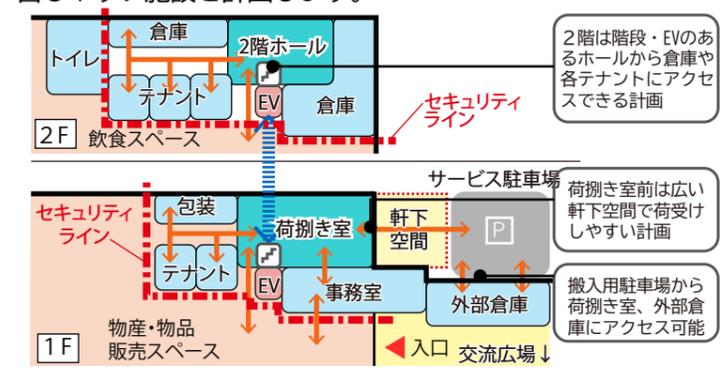
多様な利用者の使い勝手や清掃のしやすさに配慮した、利用者・運営者双方に“やさしい”工夫をします。



- なみなみロードからトイレ前室を通して各機能にアクセスできる、わかりやすい計画とします。
- トイレブースは清掃時、左右に分割して使いながら清掃を行えるレイアウトとします。清掃の頻度を上げることができ、常に清潔なトイレを保てる計画です。

### 4) 業務効率性・セキュリティへの配慮

コンパクトで効率的なサービスゾーンを中心とした管理・運営しやすい施設を計画します。



- 事務室は荷捌き室とエントランスに近接して配置し、人や荷物の出入りを管理しやすい計画とします。
- 階段・EVのある1階荷捌き室、2階ホールを中心にバックヤードを計画し、各業務室や売り場スペースへの効率的な動線が取れる計画とします。
- 段ボールゴミやイベント等の備品等、収納できる外部倉庫の確保のほか、軒下空間も整備し柔軟に対応できる計画とします。

## 湘南・茅ヶ崎の風景に新しいシンボルとなる道の駅

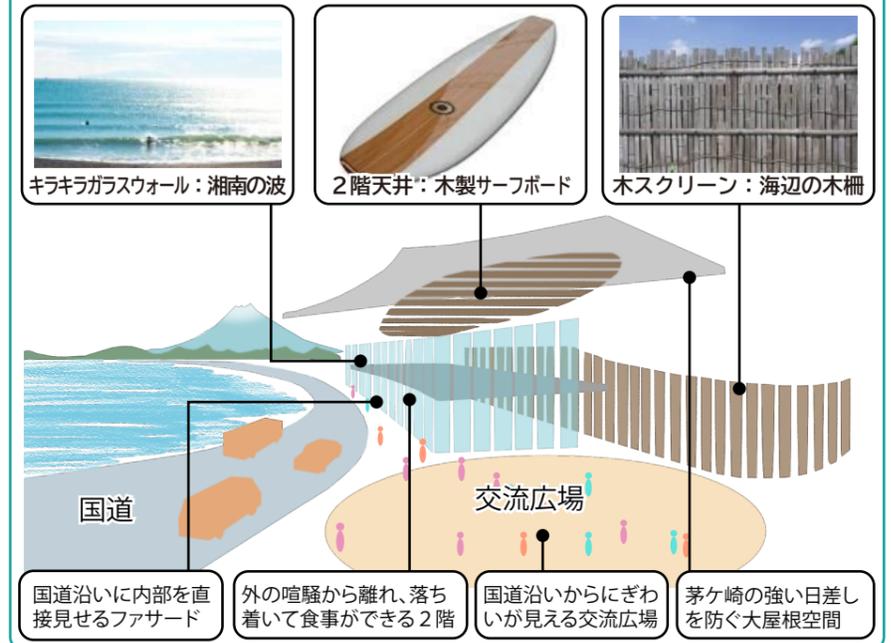
「湘南・茅ヶ崎と言えば、あの道の駅があるところ」と印象付ける茅ヶ崎の誇り、ブランドシンボルとなるデザインを創ります。



### “茅ヶ崎ならではの” 道の駅デザイン



湘南・茅ヶ崎に元々ある風景の要素をつむぎ、新しい地域のシンボルとなる道の駅デザインを創ります。



### 1. 国道側・市道側のファサードデザイン

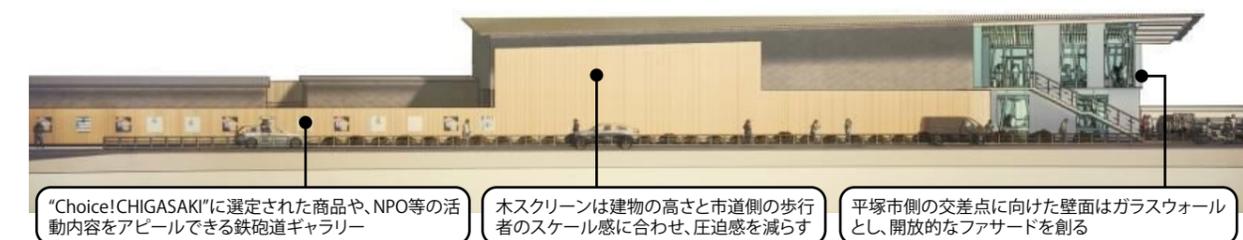
国道と市道のそれぞれ異なる環境・雰囲気合わせた建物の表情を創ります

■国道側の交通量の多い環境に対して、商業施設としての賑わいが感じられるオープンな表情を創ります



国道側は壁面とガラス面を組み合わせガラスウォールとし、交通量の多い国道側に内部や交流広場のにぎわいを感じさせるファサードとします。広場も国道側に面することで、イベントの様子をアピールできます。

■市道側に優しい表情を見せる木スクリーンは、道の駅や地域の展示スペース“鉄砲道ギャラリー”となります



市道に対しては、サービスゾーンの目隠しとしている木スクリーンに“Choice! CHIGASAKI”のサインパネルや情報掲示板を設置し、茅ヶ崎の「良いモノ・コト」を地域にアピールできるファサードとします。

### 2. 湘南・茅ヶ崎らしい外構デザイン

1) 湘南・茅ヶ崎をモチーフとした“島”と“棧橋”の外構  
湘南・茅ヶ崎にある姥嶋や平島等小さな島をモチーフに、緑地帯を“島”、それらをつなげる安全な歩行者空間を“棧橋”ととらえ、施設に導く外構のデザインを行います。



2) 茅ヶ崎・ホノルルらしさ、運営に配慮した植栽計画  
茅ヶ崎・ホノルルの雰囲気を感じる樹種をバランスよく取り入れ、高木により夏の茅ヶ崎の強い日差しをやりわらげる日陰を作ります。



■ 茅ヶ崎・ホノルルらしさの演出  
南国の海岸沿に生育するシュロ、リュウゼツラン等に加え、茅ヶ崎市の推奨樹種を織り交ぜた、南国をイメージさせる植栽計画とします。

■ 維持管理しやすい植栽選定  
常緑の植栽を多く取り入れる・食害が起きにくい樹種を選ぶなど、維持管理に手がかりにくい種類を中心に選定します。海沿いの交通量の多い道路沿いであることから、特に耐潮性・耐汚染性にも配慮した選定とします。

■ 安全性に配慮した見通しの良い配置  
高木は密集して植えず、場所を絞って配置することで、茅ヶ崎の風が通り抜ける、見通しのよい安全な植栽計画とします。

景観計画第5章 公共施設の設計に関する事項との整合について

5-1 設計の考え方

良好な景観の形成に関する方針（第2章）に沿うこと

- 1
- ・鉄砲道と国道に挟まれた立地特性を生かし、市民が親しめる日常的側面と海岸沿いとつながり観光目的の人たちの憩いの場、海岸地域の文化を味わえる場として、交差点に面する視認性の高いわかりやすい配置計画とします。
  - ・海や砂浜、サーフィン、海岸沿いの木柵など茅ヶ崎を感じさせる要素、南国風の植栽など姉妹都市ホノルルを思わせる外構デザインにより、「海の空気と文化を感じる」魅力的な場所のひとつとなる計画とします。

バリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮すること

- 2
- ・地域振興施設は2階建て、休憩施設は平屋で、敷地内は急勾配をつけないほぼフラットな計画、色覚・視覚障がい者等にも配慮したサイン計画、フレキシブルに移動できる什器、様々な利用者に対応したトイレなど、適材適所でバリアフリーやユニバーサルデザインへ配慮した計画とします。

人々が行きたいと思う空間を創出すること

- 3
- ・ガラス面を多く配した外観デザインや、交流広場を国道側に開かれた配置とすることで、道の駅利用者の活動やにぎわいが道路から見える計画とします。
  - ・市道側はサービスゾーンの目隠しとしている木スクリーンに Choice!CHIGASAKI 認定品目や NPO 等の活動内容をアピールできる鉄砲道ギャラリーを計画します。
  - ・大階段やテラス、吹き抜けなど魅力的な空間要素、富士山や花火が見える眺望スポット、サインなどをデザインしたフォトスポットなど、人々が行ってみたいと思える魅力的な仕掛けや場所を計画します。
  - ・軒を出すことで外壁面を保護、木材やコンクリートなど経年変化が味わいとなる素材をを使いつつ、水回りには清掃しやすい仕上げ材を選定するなど、清潔感を保ちやすい計画とします。

5-3 施設の景観形成基準

エントランス接道部 エントランスや接道部は、敷地内が視認でき、ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが入りやすいように明るく、開放的なデザインとする。

- 4
- ・国道からの出入口に面して交流広場を配置することで、敷地内全体の構成が把握しやすく、開放的な計画とします。鉄砲道に面して「みちかど広場」を設け、近隣からの歩行者や周辺農地の方々の受け皿となる場所をつくります。

敷地内のみどり 開放的な空間と緑陰のある空間を適切に設け、誰もが過ごしやすいように、樹木の配置を行う。既存の樹木は、積極的に保全・活用する。

- 5
- ・敷地北側の鉄砲道沿いや敷地東側は、周辺施設の樹種と調和を図り、在来種を中心とした樹種（オオシマザクラ、ムクゲなど）を選定。一方で、国道や「栈橋」（安全な歩行空間沿い）には、施設の顔となり、商業施設として賑わいを創出するため、「ハワイらしさ」を体現した南国風の樹種（シュロ、コルディリネなど）を配置。適材適所でコンセプトを変えながら調和する植栽デザインとして計画をします。
  - ・敷地が広大なため、散水栓を適切な場所に複数箇所設置します。また、駐車場内の交差点部については、見通しの良さや剪定作業による通行止めに配慮するため、成長が早い樹種又は剪定がしにくい高木等の樹種は配置せず、維持管理のしやすい樹種を配置する計画とします。
  - ・四季を感じられる樹種を選定します。

オープンスペース 外部空間における人々の活動の舞台として、開放感のあふれる空間を形成する。

- 6
- ・地域振興拠点、休憩施設、駐車場が面する中心的な場所に交流広場を設け、日常的な動線空間であり憩いの場でありイベントでのにぎわいがどこからでも感じられる構成とします。
  - ・大階段やテラスを設け観覧席として利用できるなど、立体的な屋外広場として整備します。

付帯施設 大きな公園は、人が楽しく利用できるように施設の内容も併せて検討すること。照明を適切に配置し、夜間景観の演出に努める。

- 7
- ・ガラス面の大きな建物デザインにより夜間は内部の活動の様子とともに照明の光が漏れ、賑わいを感じられます。広場や前面道路からの出入口まわりの照明は植栽への間接照明や足元を照らすガーデンライトなどで効果的に演出します。

公園・緑地、広場

ランドスケープ 歴史的、周辺環境を分析し、動線計画やランドスケープの設計を進める。また、誰が建物計画もが利用でき、交流できるように設える。

- 8
- ・敷地全体を海、植栽帯を島、歩道を栈橋、地域振興拠点を船に見立て、茅ヶ崎らしさや姉妹都市のホノルルらしさを創出するランドスケープデザインとします。

建物デザイン 建物の形態や意匠は、施設特性や周辺環境を考えたデザインに配慮する。

- 9
- ・メイン出入口には風除室を設置、その他出入口も引き戸を基本とするなど強風対策に配慮した計画とします。
  - ・軒を大きく出すことで大屋根のおおらかなデザインとし、構造体をそのまま見せる、表しのデザインで、地場産品や利用者が主役の道の駅らしい空間とします。
  - ・塩害対策として、外部に露出する鉄骨材は溶融亜鉛メッキ、外壁は窯業系サイディング、屋根はガルバリウム鋼板とするなど錆に強い材質とします

設備類 設備類は、街なみを損なわないようなデザインに配慮する。

- 10
- ・設備スペースは集約し、海岸沿いの木柵を思わせる木のルーバーで目隠しをすることで、景観に配慮したデザインとします。

駐車場・駐輪場 駐車場・駐輪場は配置の工夫し、修景を行い、景観的な違和感を与えないように配慮する。

- 11
- ・駐車場内に島状の植栽帯を設け修景し、歩行者空間を設けるなどヒューマンスケールのデザインに配慮します。歩道は一部雁行させることで植栽やベンチのある溜まりの空間を設け、ひと息つけたり歩いて楽しい空間とします。
  - ・駐輪場はロードバイクのラックを並べるなどディスプレイとして見せるデザインとします。

照明 ライトアップの適切な場所やその明るさなどに配慮し、夜間景観を演出する。

- 12
- ・ベース照明はポール式とし利用者が安全に通行できる明るさを確保します。植栽への間接照明やガーデンライトなどで夜間景観を演出します。
  - ・建物内照明はスポットライトを主体とするなど、器具や光源が空間になじむデザインとします。

色彩 公共建築物の色彩については、各ゾーンの推奨色を基本に用いる。アクセント色は、建築物の見附面積の1/10未満とする。

- 13
- ・敷地は「海岸地域景観ゾーン」に位置し、明度が比較的高めの色彩となっており、本計画は、グレー系(N8)と黄赤系(YR10)を基調とし、茅ヶ崎の海岸イメージ(7.全体景観コンセプト参照)に合うような色彩として計画します。また、海辺の木柵をイメージした木ルーバーは素材本来の色彩(17,18色彩計画参照)とし、海辺の景観として馴染むような計画とします

サイン 茅ヶ崎市公共サインガイドラインに基づき、ユニバーサルデザインに配慮し、まちの魅力伝えるサインを整備する。

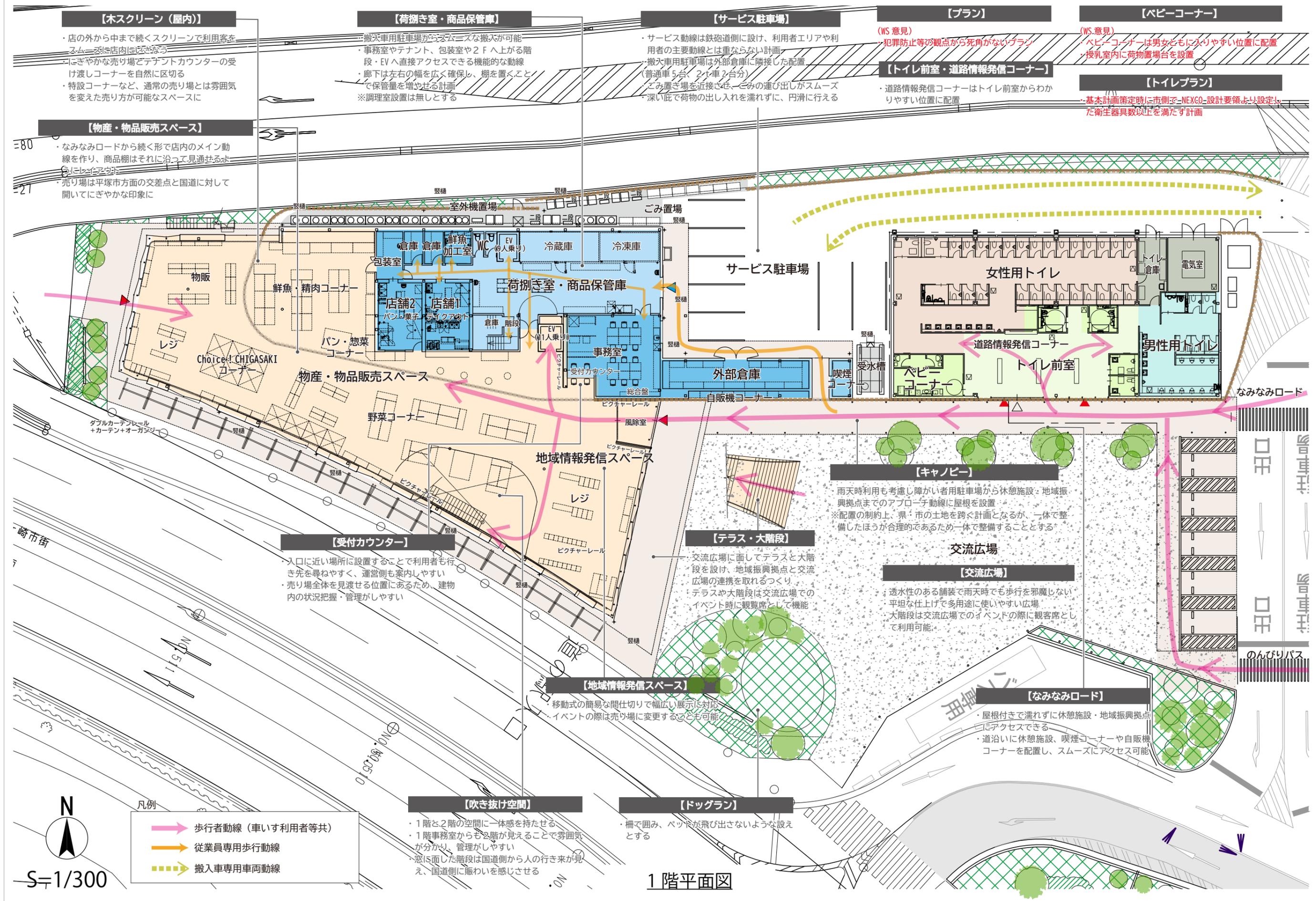
- 14
- ・茅ヶ崎らしさを演出するサイン(5.配置計画コンセプト 6.平面計画コンセプト参照)を散りばめ、見て楽しいサインを提案します。
  - アクセシブルデザインにも配慮し、色覚多様性、バリアフリー、外国語対応など、だれでも使いやすく、わかりやすいサインとします。

工事中 工事中は、景観的にも機能的にも周辺に迷惑をかける場合が多く、周辺住民や施設利用者の不快感を緩和するよう配慮する。

- 15
- 本事業体の建設企業は、仮囲いアートミュージアムを展開する会社と協定を結んでおり、本事業でも仮囲いへのアート作品展示や Choice!CHIGASAKI のポスター展示など、工事中も景観へ配慮した計画とします。

共通配慮事項





**【木スクリーン (屋内)】**

- ・店の外から中まで続くスクリーンで利用客をスムーズに店内に誘導
- ・にぎやかな売り場とテナントカウンターの受け渡しコーナーを自然に区切る
- ・特設コーナーなど、通常の売り場とは雰囲気を変えた売り方が可能なスペースに

**【物産・物品販売スペース】**

- ・なみなみロードから続く形で店内のメイン動線を作り、商品棚はそれに沿って見通せるようにレイアウト
- ・売り場は平塚市方面の交差点と国道に対して開いてにぎやかな印象に

**【荷捌き室・商品保管庫】**

- ・搬入専用駐車場からスムーズな搬入が可能
- ・事務室やテナント、包装室や2Fへ上がる階段・EVへ直接アクセスできる機能的な動線
- ・廊下は左右の幅を広く確保し、棚を置くことで保管量を増やす計画
- ※調理室設置は無しとする

**【サービス駐車場】**

- ・サービス動線は鉄道路側に設け、利用者エリアや利用者の主要動線とは重ならない計画
- ・搬入専用駐車場は外部倉庫に隣接した配置 (普通車5台・2人車2台分)
- ・ごみ置き場を近接させ、ごみの運び出しがスムーズ
- ・深い底で荷物の出し入れを滞りなく、円滑に行える

**【プラン】**

(WS意見)  
・犯罪防止等の観点から死角がないプラン

**【トイレ前室・道路情報発信コーナー】**

・道路情報発信コーナーはトイレ前室からわかりやすい位置に配置

**【ベビーコーナー】**

(WS意見)  
・ベビーコーナーは男女ともに入りやすい位置に配置  
・授乳室内に荷物置場を設置

**【トイレプラン】**

・基本計画策定時に市側でNEXCO設計要領より設定した衛生器具数以上を満たす計画

**【受付カウンター】**

- ・入口に近い場所に設置することで利用者も行き先を尋ねやすく、運営側も案内しやすい
- ・売り場全体を見渡せる位置にあるため、建物内の状況把握・管理がしやすい

**【地域情報発信スペース】**

- ・移動式の簡易な間仕切りで幅広い展示に対応
- ・イベントの際は売り場に変更することも可能

**【テラス・大階段】**

- ・交流広場に面してテラスと大階段を設け、地域振興拠点と交流広場の連携を取れるづくり
- ・テラスや大階段は交流広場でのイベント時に観覧席として機能

**【キャノピー】**

雨天時利用も考慮し障がい者用駐車場から休憩施設・地域振興拠点までのアプローチ動線に屋根を設置  
※配置の制約上、県・市の土地を跨ぐ計画となるが、一体で整備したほうが合理的であるため一体で整備することとする

**【交流広場】**

透水性のある舗装で雨天時でも歩行を邪魔しない平坦な仕上げで多用途に使いやすい広場  
大階段は交流広場でのイベントの際に観客席として利用可能

**【地域情報発信スペース】**

- ・移動式の簡易な間仕切りで幅広い展示に対応
- ・イベントの際は売り場に変更することも可能

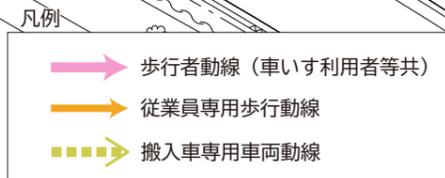
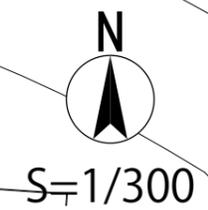
**【吹き抜け空間】**

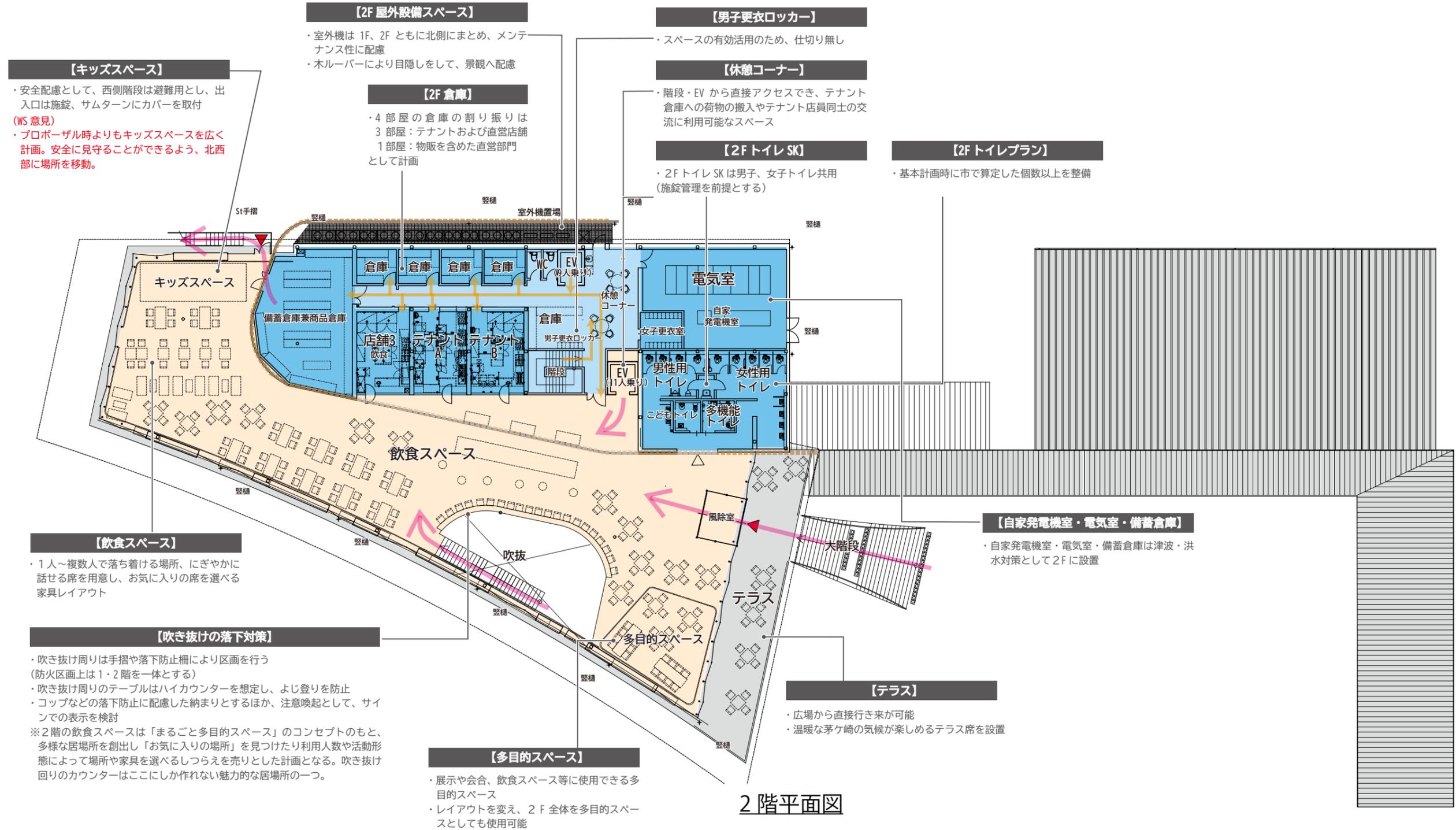
- ・1階と2階の空間に一体感を持たせる
- ・1階事務室からも2階が見えることで雰囲気が分かり、管理がしやすい
- ・窓に面した階段は国道側から人の行き来が見え、国道側に賑わいを感じさせる

**【ドッグラン】**

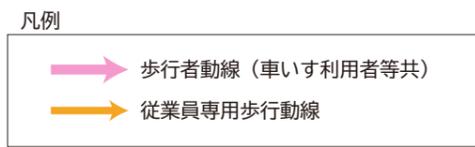
- ・柵で囲み、ペットが飛び出さないような設えとする

1階平面図





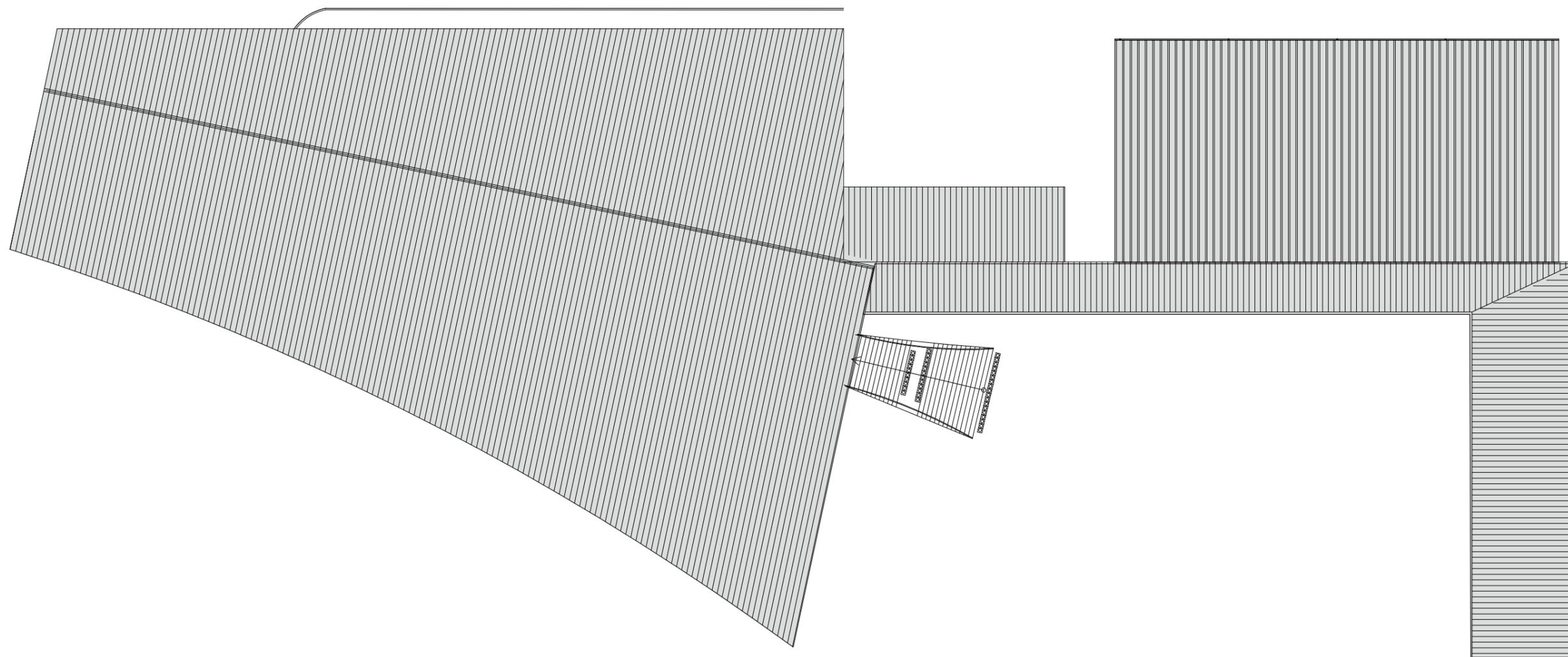
N  
 S=1/300



“2階まるごと多目的スペース”の提案

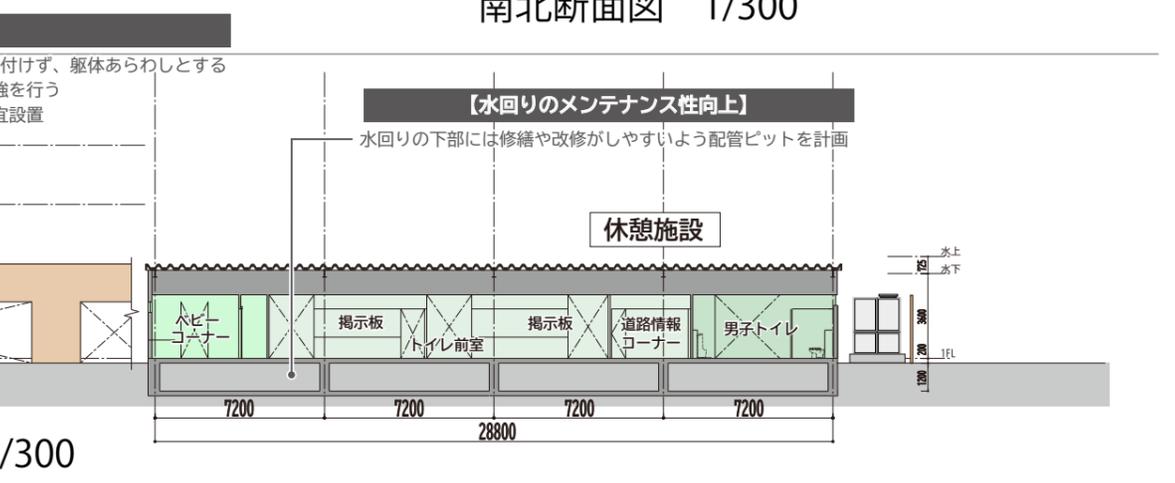
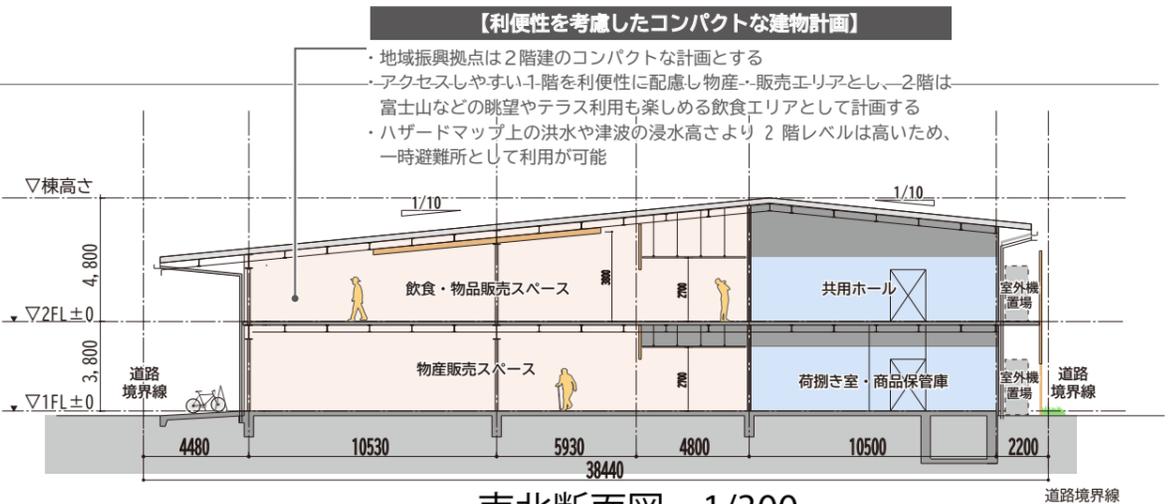
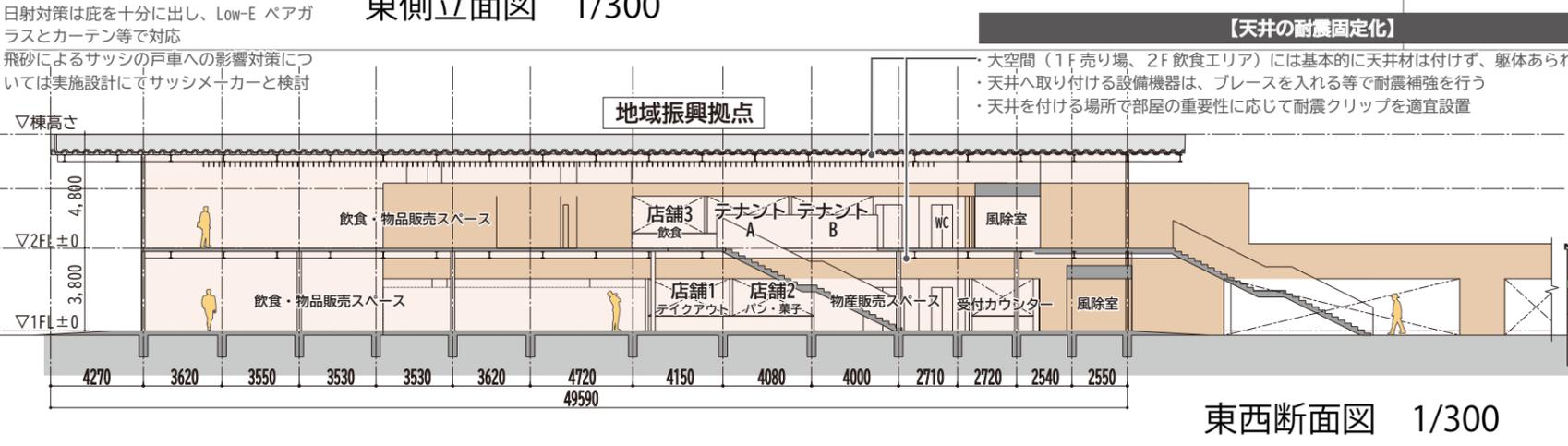
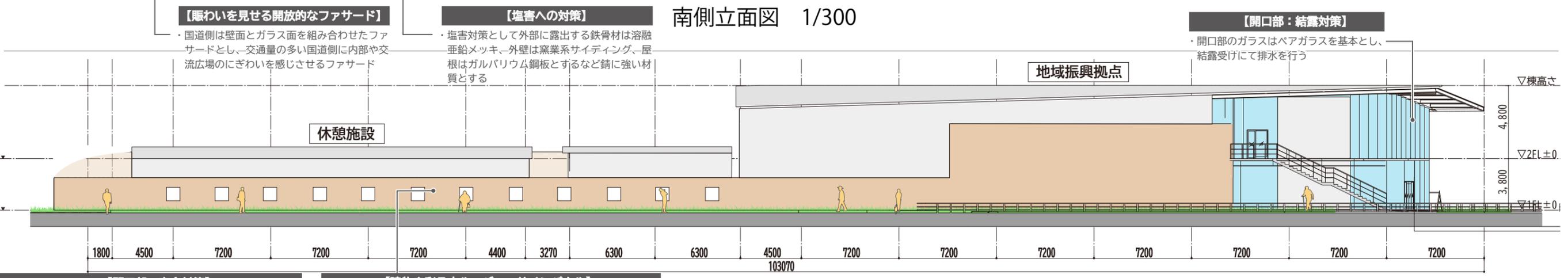
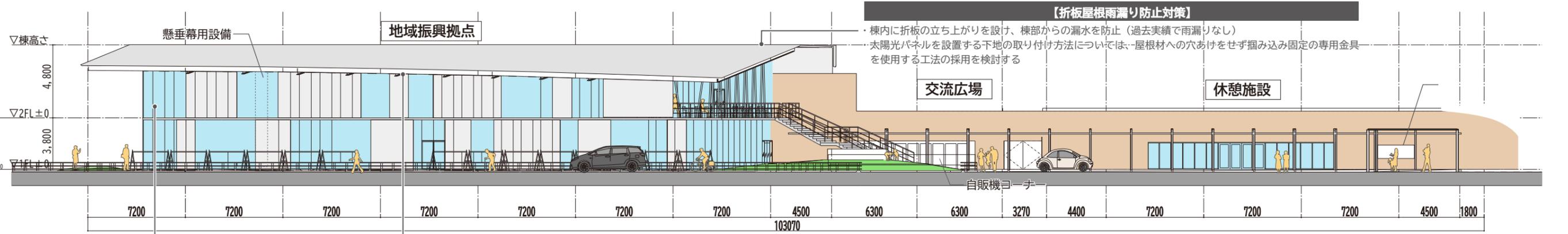
2階の飲食スペース・多目的スペースは、利用者が居心地よく過ごし、さらに地域交流を促進・充実させるため、“2階まるごと多目的スペース”としても使用できるように計画します。道の駅の営業時間外は、地域へと開放し、ワークショップや会議、上映会などにも活用が可能です。地域団体のサテライトにも活用が可能で、道の駅から活動を発信していくハブとなります。

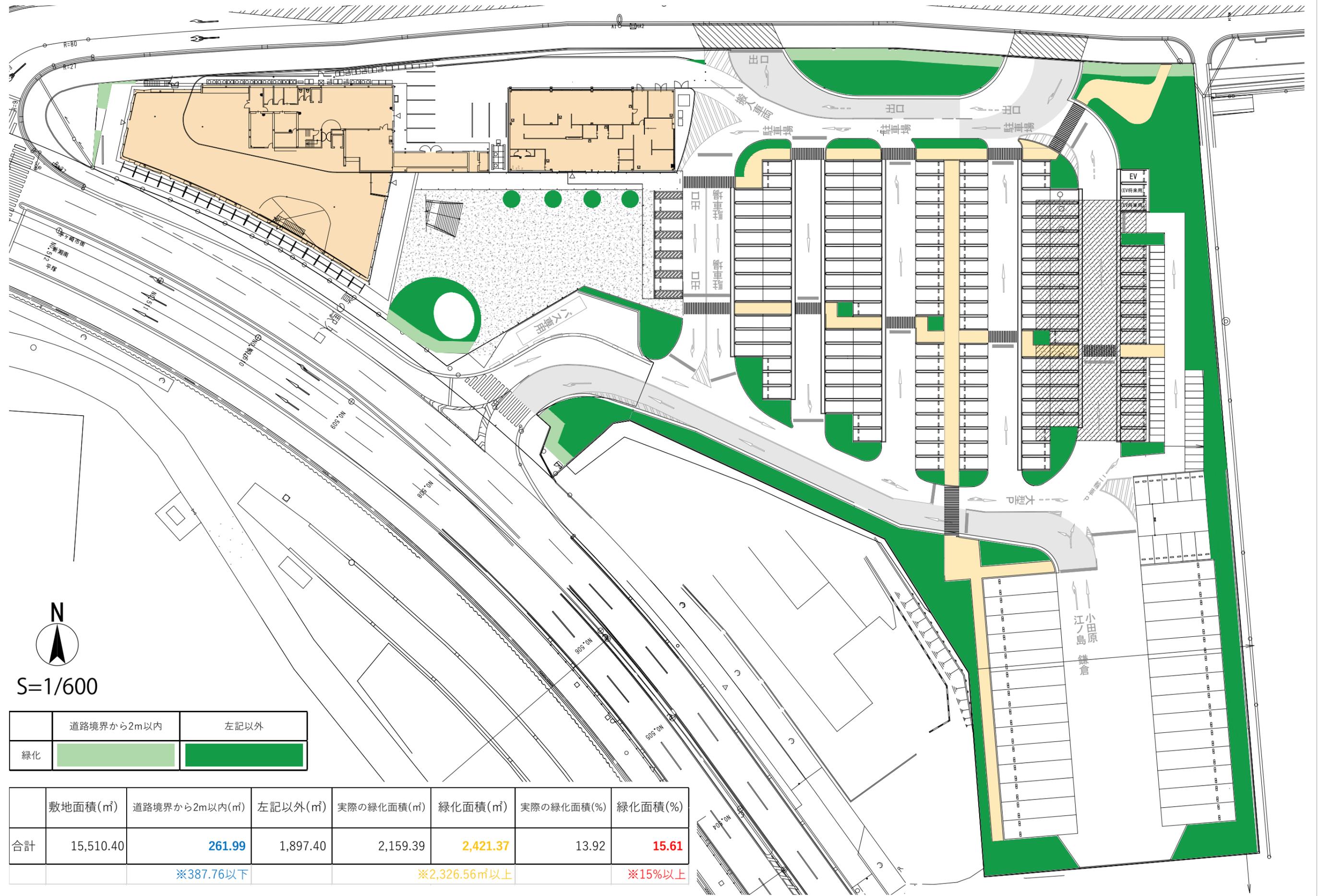


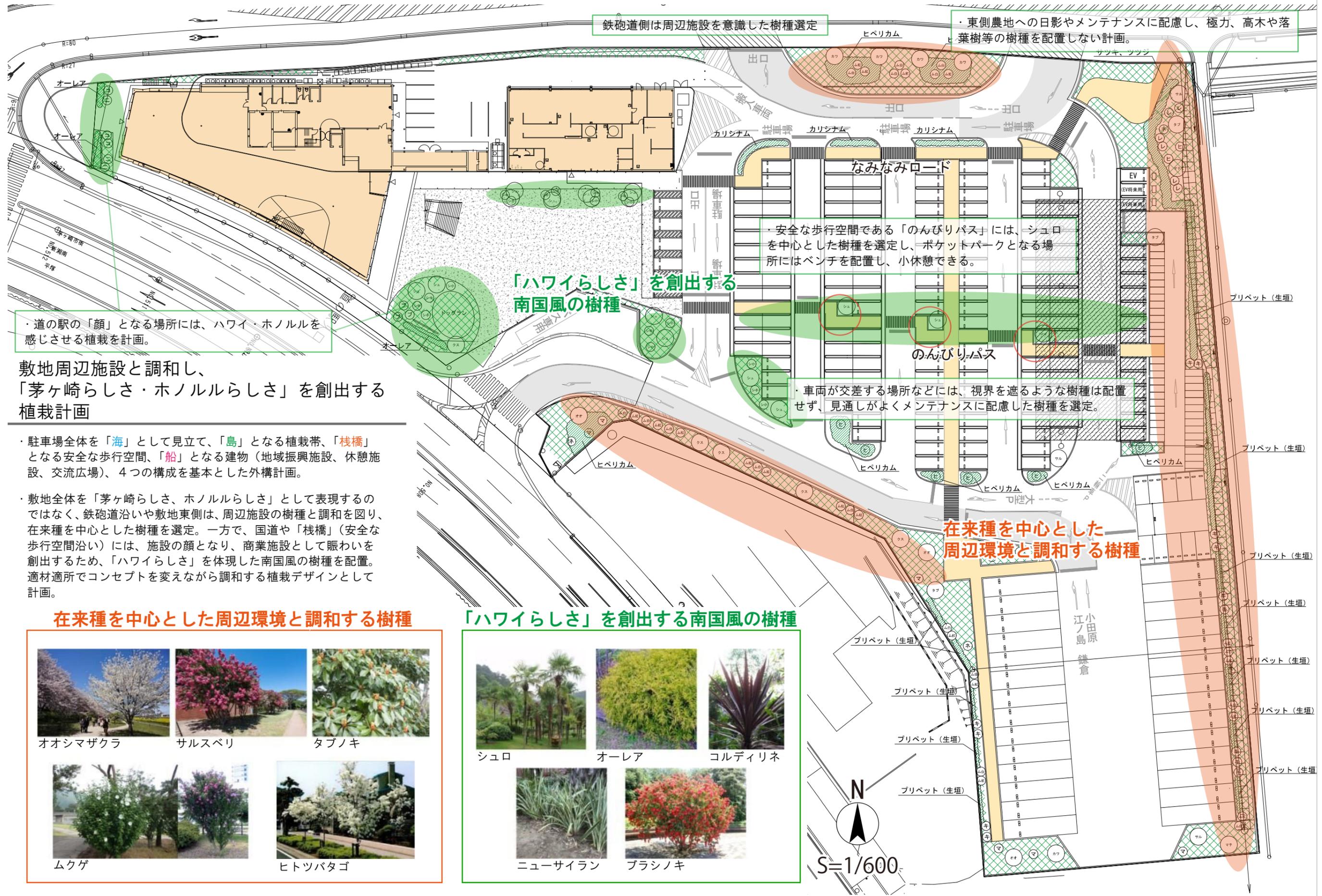


S=1/300

屋根伏図



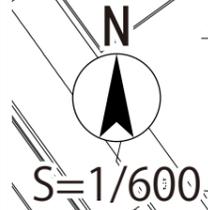


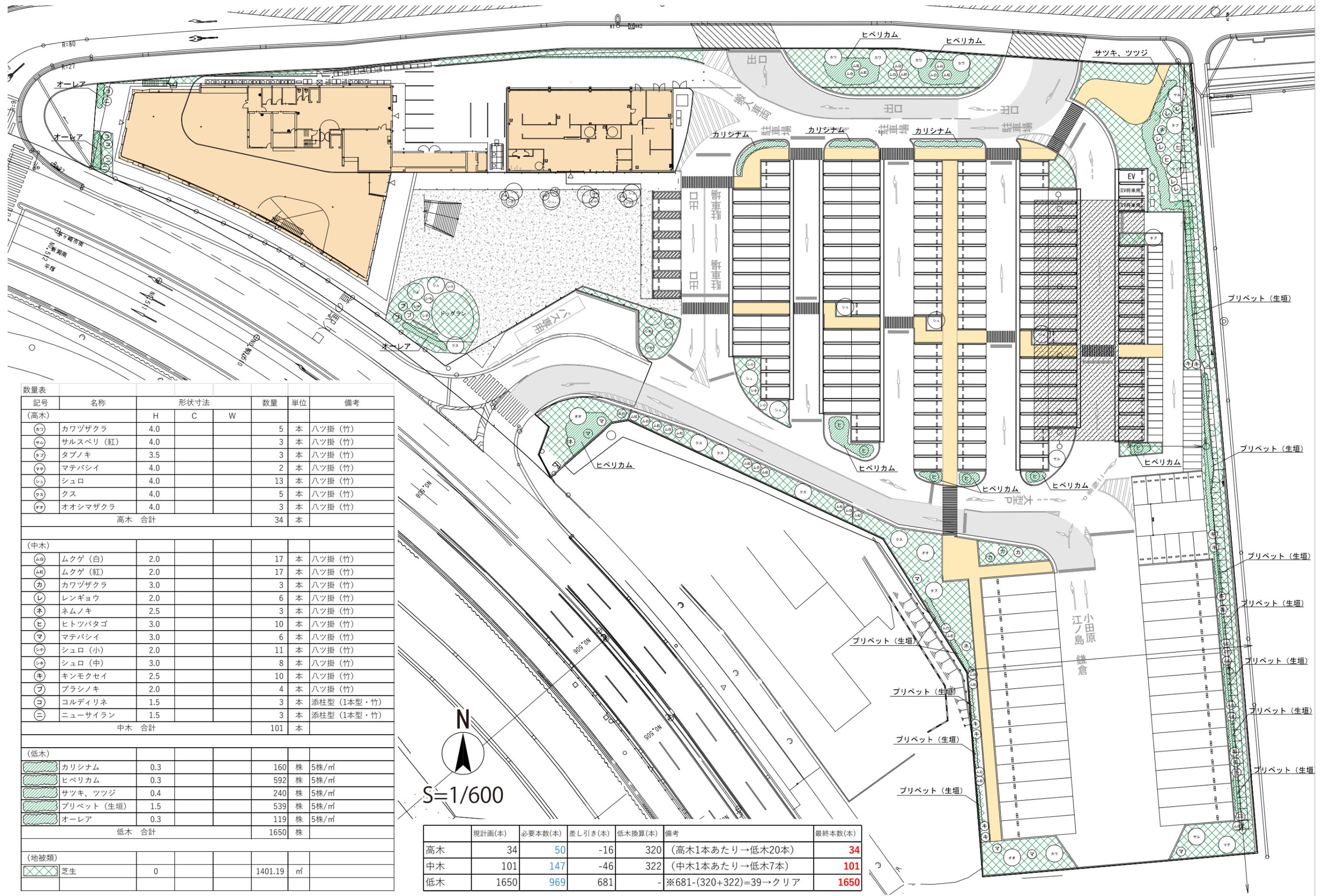


在来種を中心とした周辺環境と調和する樹種



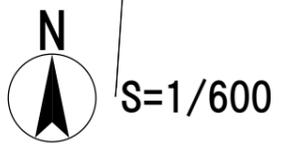
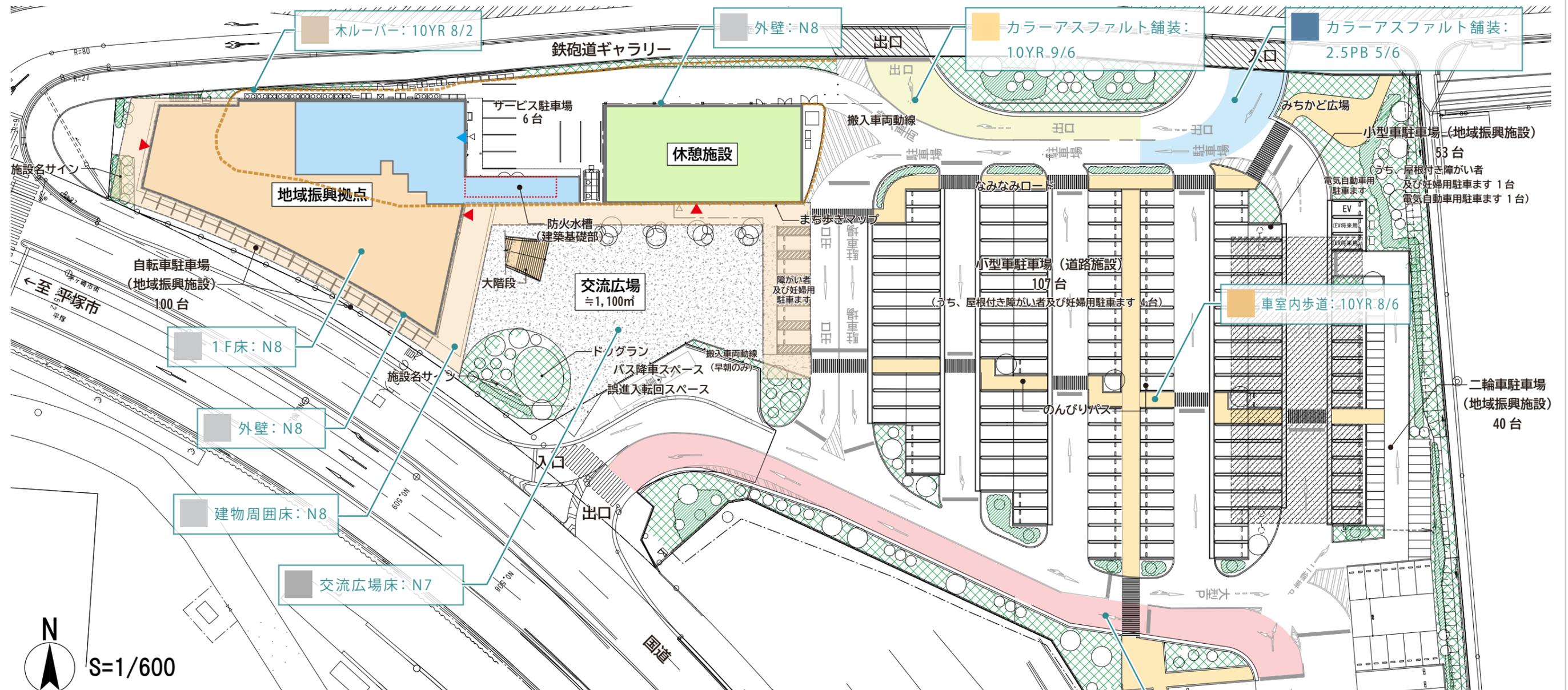
「ハワイらしさ」を創出する南国風の樹種





記号	名称	形状寸法			数量	単位	備考
<b>(高木)</b>							
カワ	カワツザクラ	H	C	W	5	本	ハツ掛(竹)
サル	サルスベリ(紅)	4.0			3	本	ハツ掛(竹)
タブ	タブノキ	3.5			3	本	ハツ掛(竹)
マテ	マテバシイ	4.0			2	本	ハツ掛(竹)
シュ	シュロ	4.0			13	本	ハツ掛(竹)
クス	クス	4.0			5	本	ハツ掛(竹)
オオ	オオシマザクラ	4.0			3	本	ハツ掛(竹)
高木 合計					34	本	
<b>(中木)</b>							
ムク	ムクゲ(白)	2.0			17	本	ハツ掛(竹)
ムク	ムクゲ(紅)	2.0			17	本	ハツ掛(竹)
カワ	カワツザクラ	3.0			3	本	ハツ掛(竹)
レン	レンギョウ	2.0			6	本	ハツ掛(竹)
ネム	ネムノキ	2.5			3	本	ハツ掛(竹)
ヒト	ヒトツバタゴ	3.0			10	本	ハツ掛(竹)
マテ	マテバシイ	3.0			6	本	ハツ掛(竹)
シュ	シュロ(小)	2.0			11	本	ハツ掛(竹)
シュ	シュロ(中)	3.0			8	本	ハツ掛(竹)
キン	キンモクセイ	2.5			10	本	ハツ掛(竹)
ブラ	ブラシノキ	2.0			4	本	ハツ掛(竹)
コル	コルディアネ	1.5			3	本	添柱型(1本型・竹)
ニュー	ニューサイラン	1.5			3	本	添柱型(1本型・竹)
中木 合計					101	本	
<b>(低木)</b>							
カリ	カリシナム	0.3			160	株	5株/m <sup>2</sup>
ヒベ	ヒベリカム	0.3			592	株	5株/m <sup>2</sup>
サツ	サツキ、ツツジ	0.4			240	株	5株/m <sup>2</sup>
プリ	プリベツ(生垣)	1.5			539	株	5株/m <sup>2</sup>
オー	オーレア	0.3			119	株	5株/m <sup>2</sup>
低木 合計					1650	株	
<b>(地被類)</b>							
芝	芝生	0			1401.19	m <sup>2</sup>	

	現計画(本)	必要本数(本)	差し引き(本)	低木換算(本)	備考	最終本数(本)
高木	34	50	-16	320	(高木1本あたり→低木20本)	34
中木	101	147	-46	322	(中木1本あたり→低木7本)	101
低木	1650	969	681	-	※681-(320+322)=39→クリア	1650

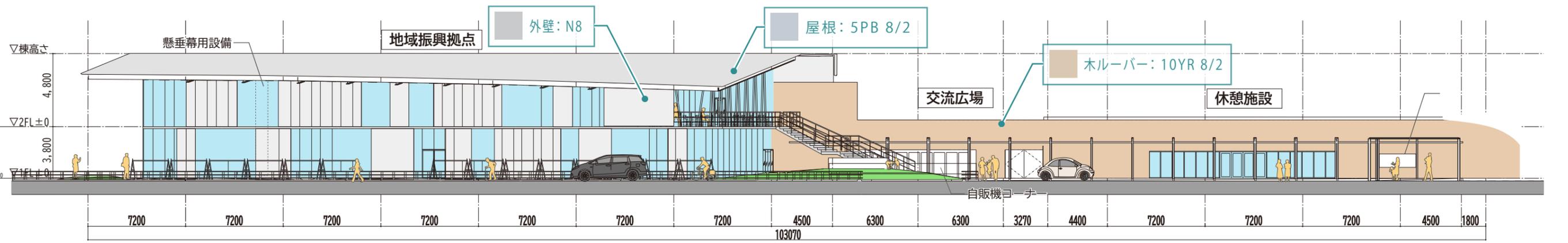


建物仕上マンセル値一覧

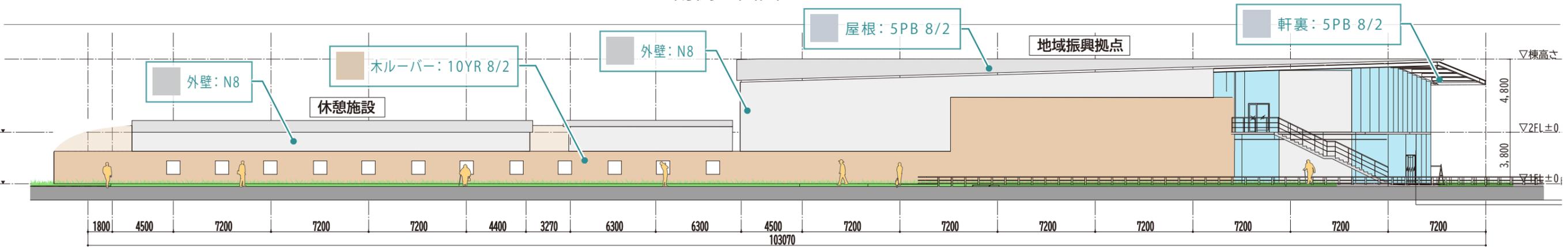
■ 屋根: 5PB 8/2 カラーガルバリウム鋼板折板	■ 外壁: N8 窯業系サイディング: ライトグレー	■ 木ルーバー: 10YR 8/2 木ルーバー (防腐加工処理)	■ 軒裏: 5PB 8/2 カラーガルバリウム鋼板折板	■ 1F床: N8 コンクリート金ゴテ仕上
--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------	--------------------------

舗装仕上マンセル値一覧

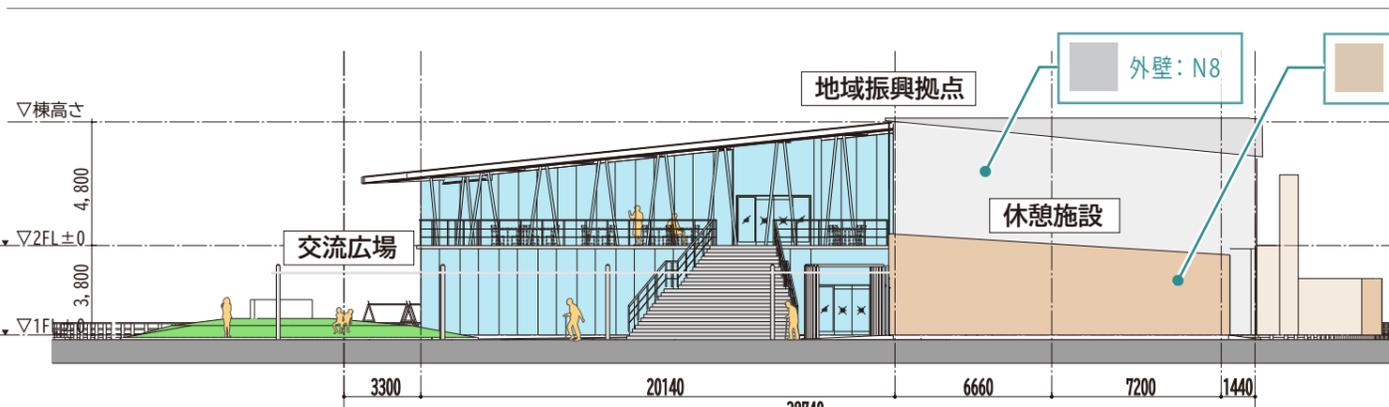
■ 交流広場床: N7 ポーラスコンクリート	■ 建物周囲床: N8 コンクリート舗装	■ 車室内歩道: 10YR 8/6 カラー舗装	■ 車両出入口車道: 各種カラーアスファルト舗装 5R 7/8    10YR 9/6    2.5PB 5/6
---------------------------	-------------------------	----------------------------	---



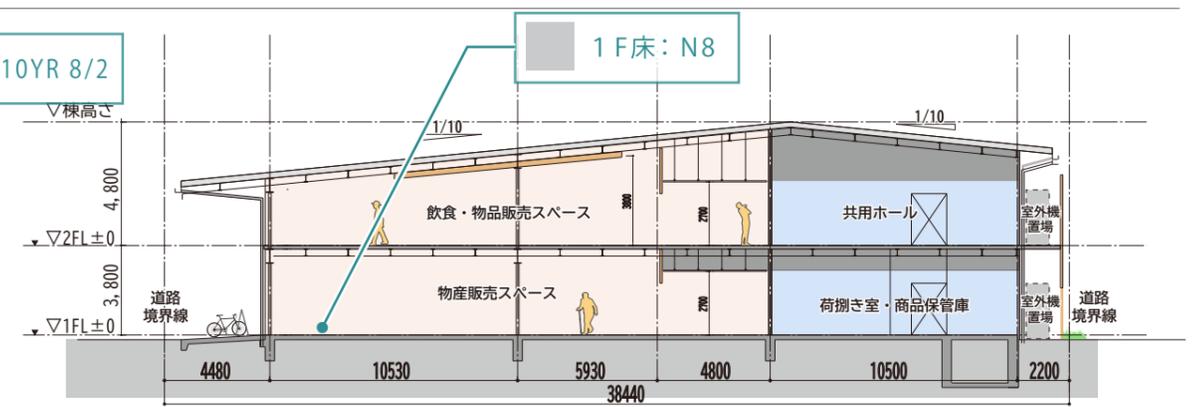
南側立面図 1/300



北側立面図 1/300

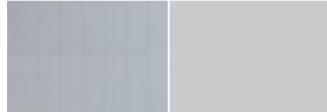


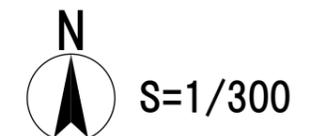
東側立面図 1/300

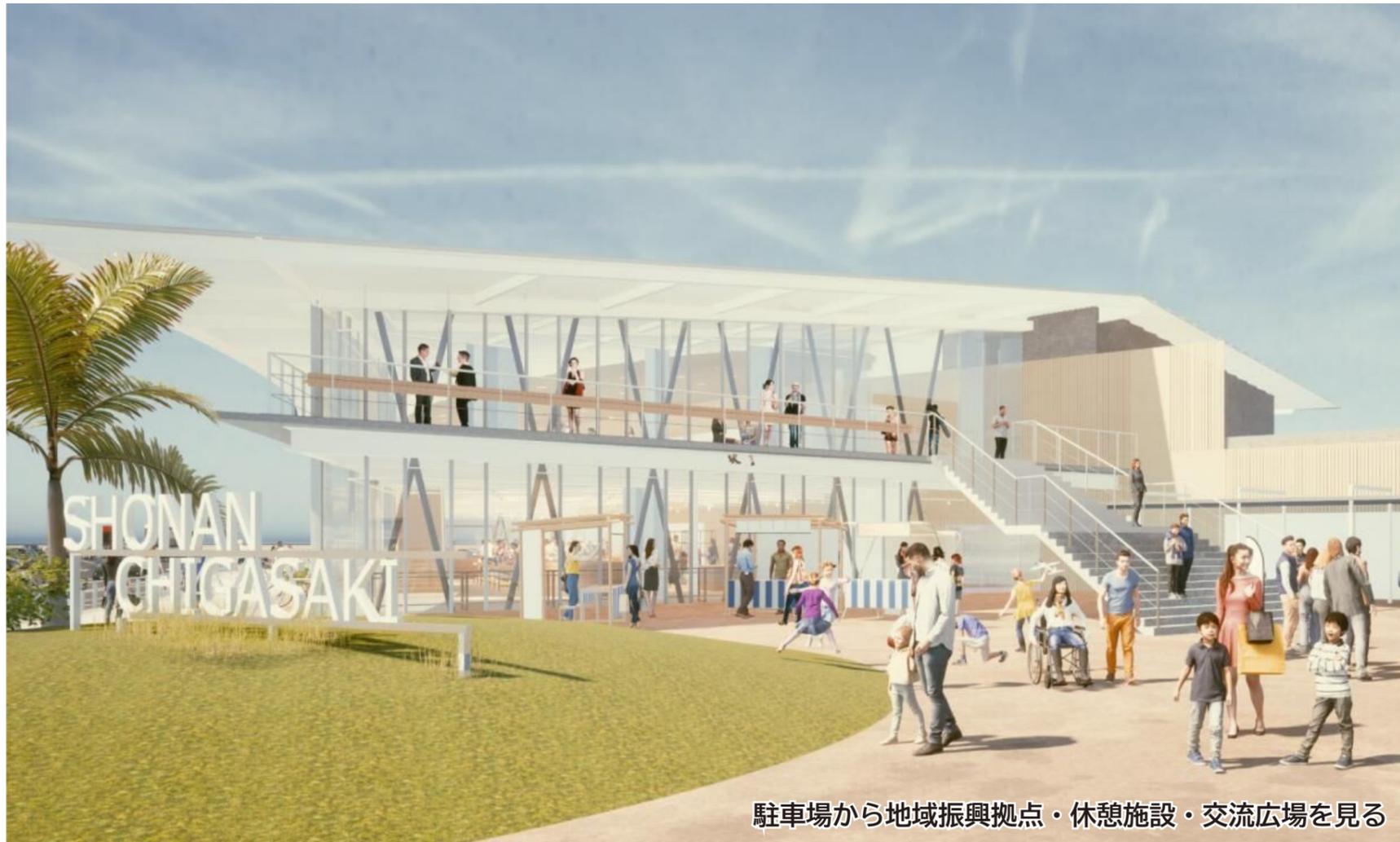


南北断面図 1/300

建物仕上マンセル値一覧

<p>■ 屋根: 5PB 8/2</p> <p>カラーガルバリウム鋼板折板</p> 	<p>■ 外壁: N8</p> <p>窯業系サイディング: ライトグレー</p> 	<p>■ ホルーパー: 10YR 8/2</p> <p>ホルーパー (防腐加工処理)</p> 	<p>■ 軒裏: 5PB 8/2</p> <p>カラーガルバリウム鋼板折板</p> 	<p>■ 1F床: N8</p> <p>コンクリート金ゴテ仕上</p> 
---	--	---	---	---

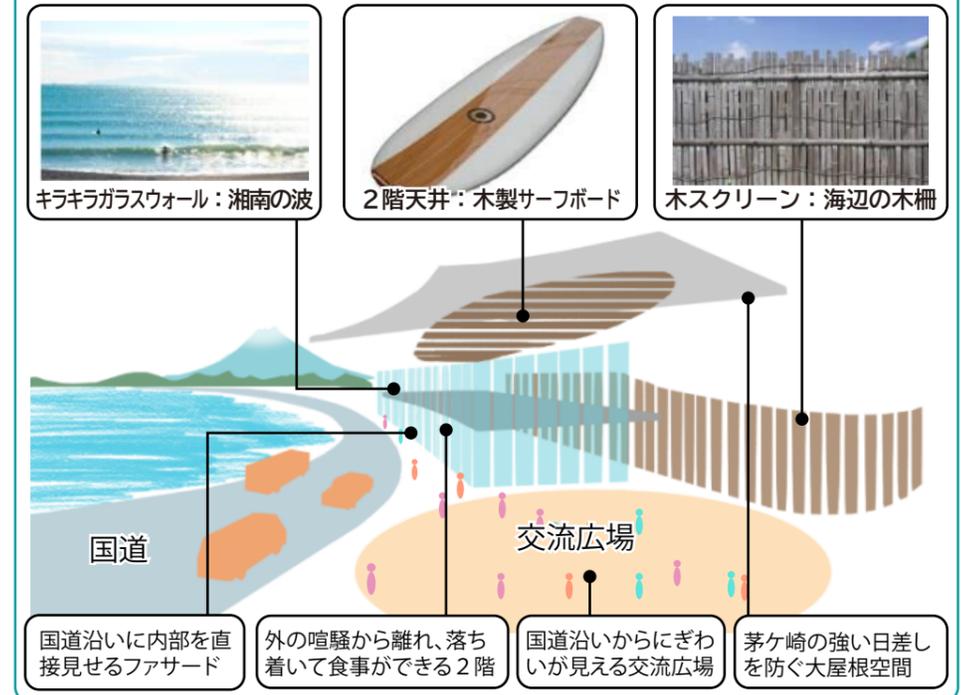




“茅ヶ崎ならではの” の道の駅デザイン



湘南・茅ヶ崎に元々ある風景の要素をつむぎ、新しい地域のシンボルとなる道の駅デザインを創ります。







1F 物産販売スペースから2階、吹抜けを見上げる

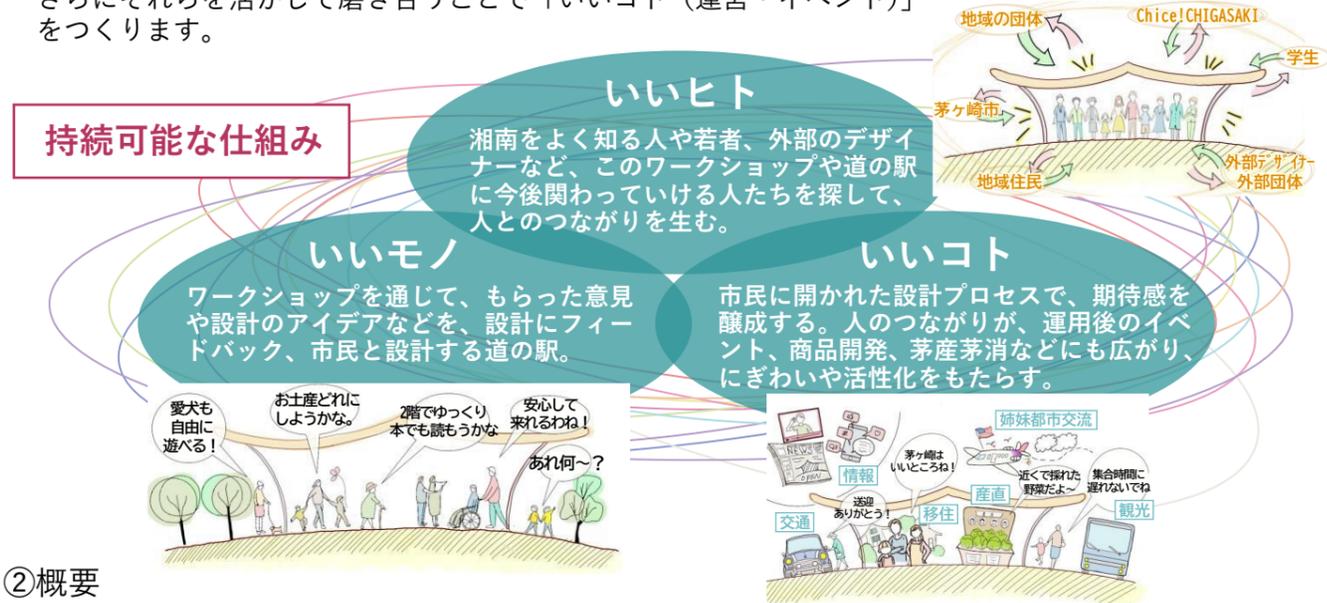


2F 飲食・物品販売スペースを見る

①ワークショップを行う目的

「いいヒト」と「いいコト、いいモノ」をつなぐ持続可能な仕組みづくり

「いいヒト」をつなぐことで「いいモノ(建物・空間・設備)」をつくり、さらにそれらを活かして磨き合うことで「いいコト(運営・イベント)」をつくりまします。



②概要

「市民協働」「市民に開かれた」設計プロセスを広報し、道の駅に対しての期待感を醸成するための場所設定。  
⇒ふらっと来た人などにも様子を感じてもらう、市民に開かれた場所。

- 場所**
- ①市役所の1階エントランスホール⇒開庁時(平日)に行くと市民が多く来庁するため、効果的。
  - ②BRANCH 茅ヶ崎⇒曜日問わず、買い物客などで賑わい、老若男女に広報できるため、効果的。
  - ③その他⇒( )

- その他**
- ・**模型作成**⇒空間をイメージしてもらう。
  - ・**CG作成**⇒ワークショップ内で披露、ぐるぐる回しながら、イメージを膨らませます。
  - ・**毎回のワークショップでアンケート**を書いてもらう。
  - ・**公式SNSで発信**⇒設計～オープン後の運営まで、使い続けられるようにしたい。  
⇒ex. 産業観光課のInstagram、道の駅専用アカウント作成、etc

③ワークショップ想定参加者一覧⇒利用者代表

大学教授(及び研究室)、市内インフルエンサー、まちづくり協議会会長(審査員)、各種団体(BENI RINGO、湘南スタイル、まちスポ)、茅ヶ崎市景観まちづくりアドバイザー、市役所職員、商工会議所、近隣の中高生(西浜高、西浜中、中島中など)、大学生、本が趣味な人、ノマドワーカー、ChoiceChigasakiに選ばれた団体個人、小さいお子さんがいる親御さん、育児経験豊富な女性、ハンディキャップを持っている人、消防署職員、ロードバイクに乗っている人、近隣団地の住民、トラック運転手、周辺農家、農産物業者、漁業組合、カフェ経営者、キッチンカー運営している人、など  
⇒利用者目線で意見・アイデアをいただけそうな、多様な属性の方。今後、道の駅に関わってくれる人であればなお良い。

**キーワード:**  
ホノルルらしさ、湘南らしさ、居心地がよい、ゆったりとした雰囲気、リラクゼーション、セカンドリビング、ウェルビーイング、チャレンジ、ゲートウェイ、Choice! CHIGASAKI、いいヒト・モノ・コト、観光情報、移住促進、文化、アクセス、ブランド、子育て、高齢者、エリアマネジメント、展示、体験型、ルール決め、



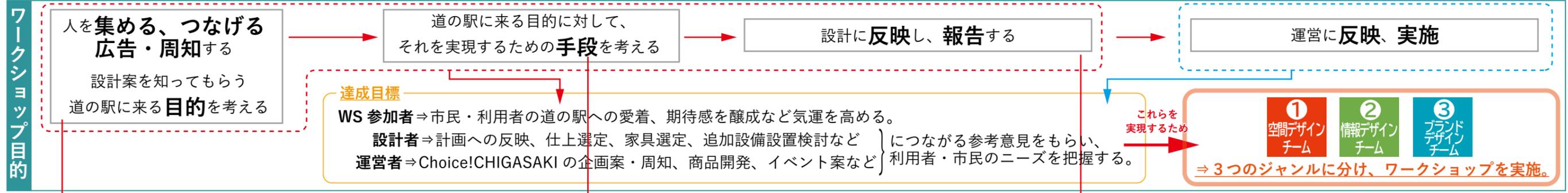
道の駅 湘南ちがさき  
第1回ワークショップ  
7/19(水)～23(日)の5日間開催

・現在計画中の「道の駅湘南ちがさき」の模型を展示します！  
・模型や図面を見ながら、「ここが気になる!」「私たちサークルの発表の場がほしい!」「広場ではこんな使い方をしたい!」「子連れママが集う場所がほしい!」などなど、道の駅へのたくさんのご意見をお聞かせください。  
**短時間でも参加可能です!ぜひお立ち寄りください!**

7/19(水)	21(金)	10:00 ～ 16:00	茅ヶ崎市役所 1F 市民ふれあいプラザ
7/20(木)		10:00 ～ 16:00	そよら湘南茅ヶ崎 2F 国道側入口アトリウム
7/22(土)	23(日)	10:00 ～ 16:00	BRANCH 茅ヶ崎2 1F 正面入口催事スペース

第1回ワークショップの報告会を秋頃開催する予定です

問い合わせ先: 大和リース横浜支社 TEL: 045-650-5401  
茅ヶ崎市産業観光課 TEL: 0467-81-7144



### 第1回：キックオフ回 (7/19~23、9/6、9/19)

- まちなかの施設 (BRANCH や市役所) に模型を展示し、そこに来てくれた人に直接ヒアリングをしながら意見交換をする。
- 模型を見ながら、利用者目線 (地元の人+観光客) からの意見・アイデアをもらうため、利用者が使うエリア (2階まるごと多目的スペース、交流広場、休憩施設、駐車場など) で、自分だったら「こんな風に過ごしたい」「こんな使い方ができそう」「道の駅に期待すること」をテーマとしてヒアリング。それらの意見を旗に書いてもらい、実施したい場所の模型に刺してもらおう。
- 来てくれた人に対して、以降のワークショップ参加を促したり、道の駅の計画が進んでいることを幅広く周知、宣伝が可能。

利用者目線で

**地元の人**

**観光客**

利用者が使うエリア

2階まるごと多目的スペース

屋外 (交流広場・駐車場)

休憩施設

「こんな風に過ごしたい」「こんな使い方ができそう」「道の駅に期待すること」を抽出。  
利用者目線からの意見・アイデアをもらう。

早稲田大学卯月研究室 HP 引用

### 第2回：フィードバック回 (11/11~13)

- 第1回、第2回を振り返り、どんな形で設計や運営 (イベント企画など) にフィードバックされたか、報告会を行う。
- 報告会の他、茅ヶ崎の魅力、おすすめスポット、お店、商品、人などを紹介してもらうワークショップも同時開催し、運営に関する内容を中心に意見を聞く。
- Choice!CHIGASAKI の物販販売等も行い、引き続き道の駅のことを広く周知、宣伝が可能。

茅ヶ崎の

いい魅力	いい商品
いいおすすめスポット	いいヒト

の意見・アイデアをもらう。

第1回 WS のようす

### 第5回 (予定)

道の駅で販売する商品を考えよう!

### 第7回 (予定)

外壁にみんなで塗装しよう!

### 第4回 (予定)

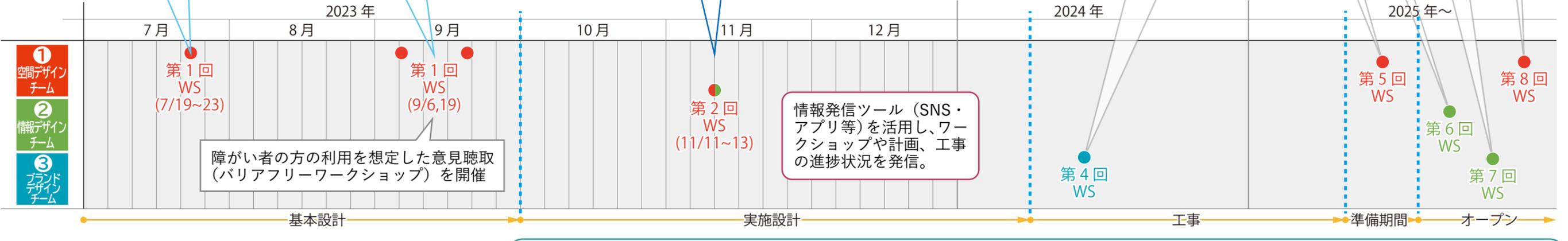
現場見学会で実際に空間を体験し、使い方をもっと膨らませよう!

### 第6回 (予定)

どんなイベント (着地型観光ツアーの内容や2Fまるごと多目的スペースでのイベントなど) ができるか考えよう!

### 第3回 (予定)

Choice!CHIGASAKI をさらに盛り上げる仕組みを考えよう!



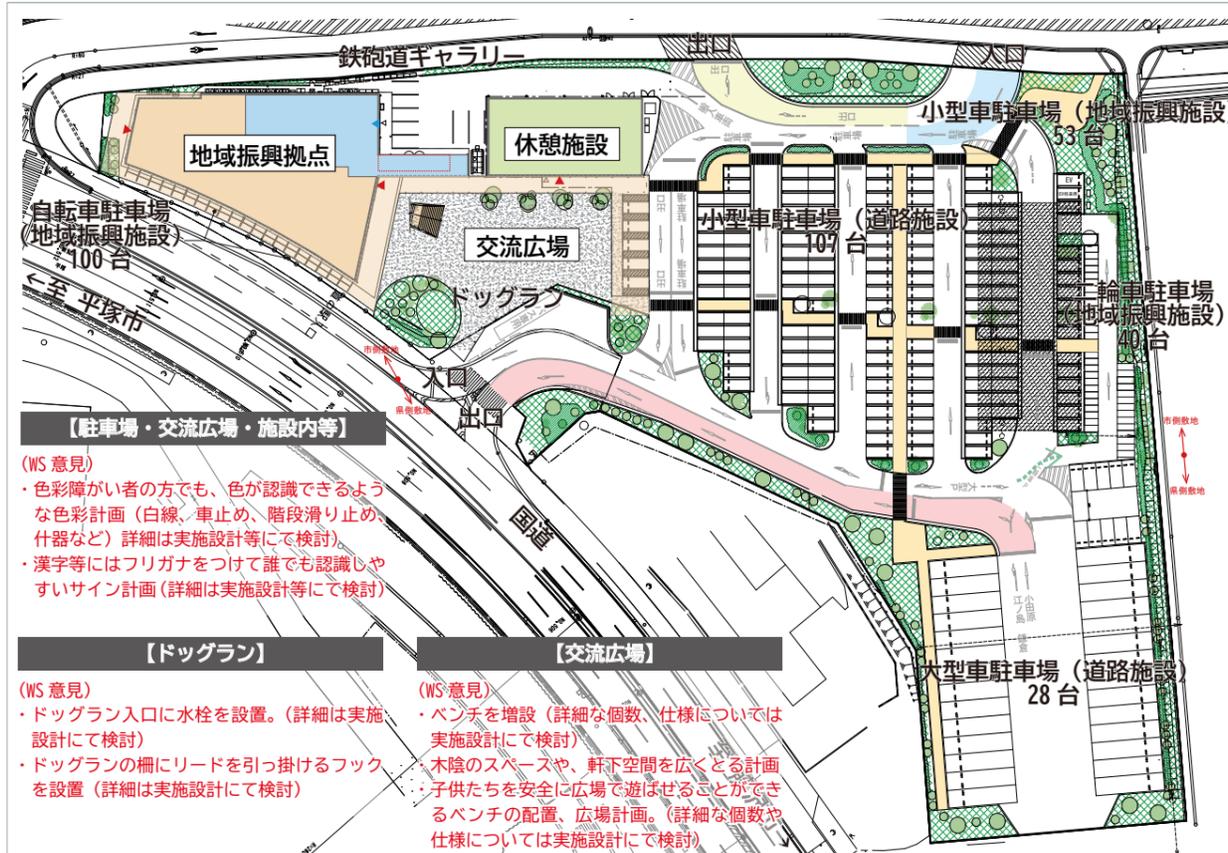
### Point

- 予算や運営管理上の問題などで計画的に変えることが難しいところは事前に説明をし、理解してもらう。そのうえで、どこが変更が可能なのかを明確にし、議論を進める。

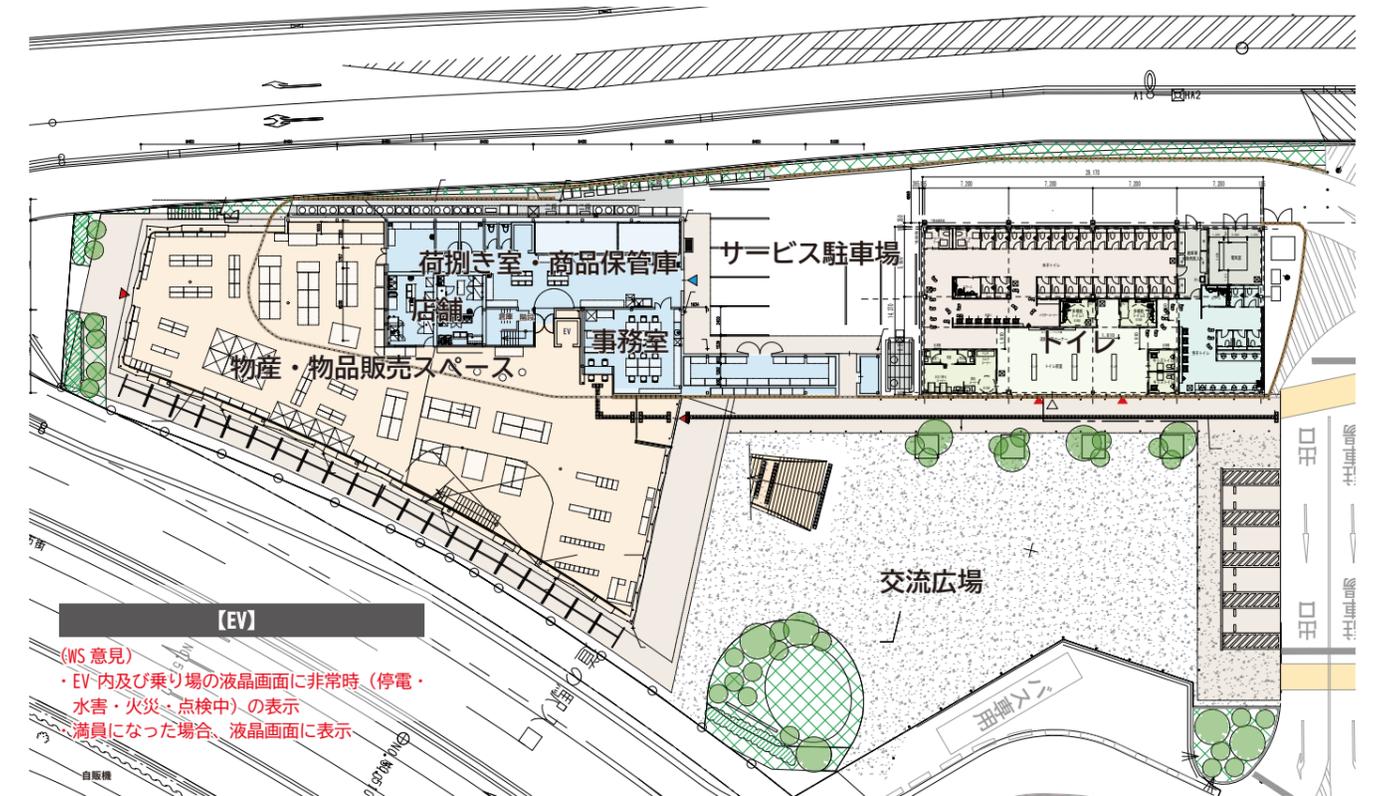
- 第1回のワークショップは、設計・計画に関することを中心に議論します。みなさまの意見を設計に反映しながら、進めていきます。
- 第2回以降は、運営に関すること (イベント、商品開発、Choice!CHIGASAKI など) を中心に議論しますが、詳細は検討中です。
- 各回のワークショップで出た意見については積極的に検討、反映しますが、必ずしも、すべての意見が反映されるわけではないことをご了承ください。
- 各回のワークショップ参加者は、公募などにより募集しますが、自由にどなたでも参加できる回もあります。
- ワークショップ回数や実施内容が変更する可能性があります。内容は都度、更新し、みなさまに共有 (SNS、広報誌など) いたします。
- 完成後も継続的にワークショップを実施する予定です。

□ワークショップ 設計反映箇所

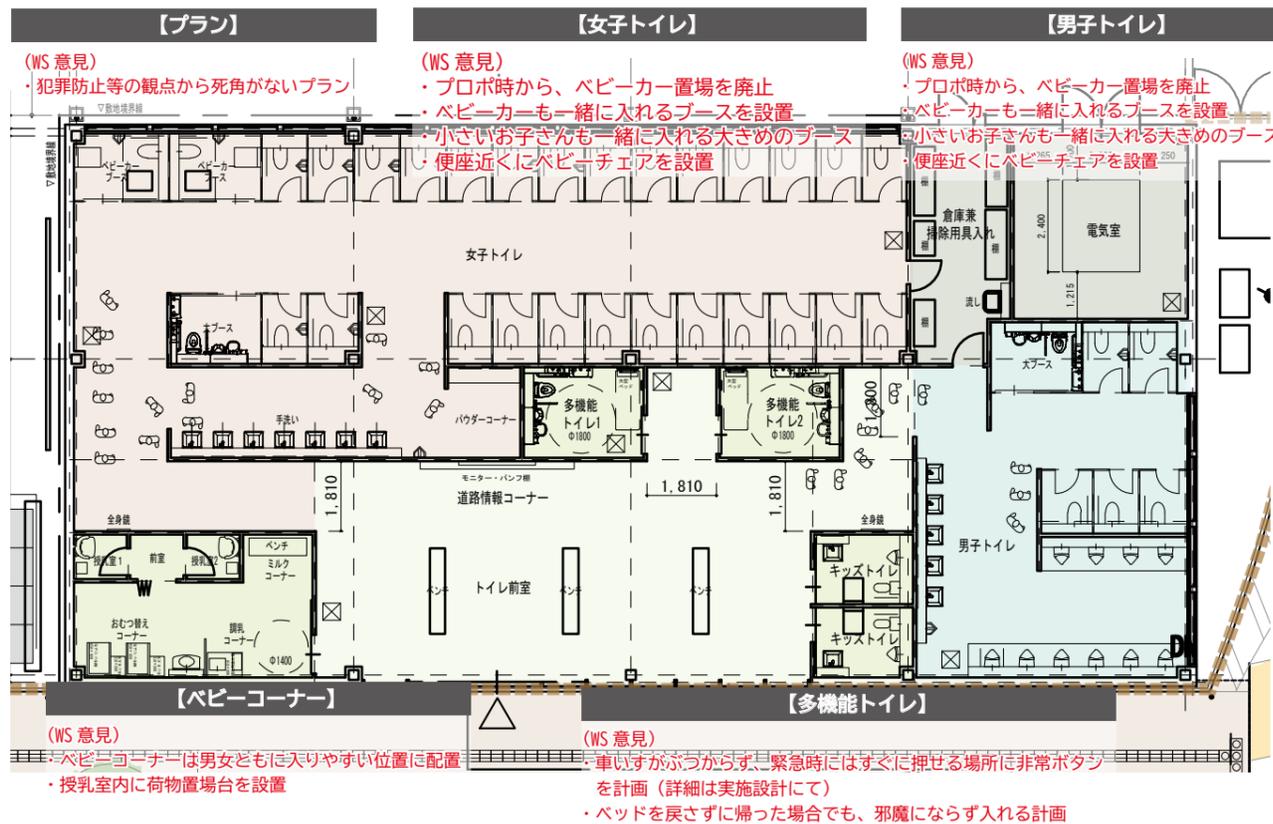
■配置図



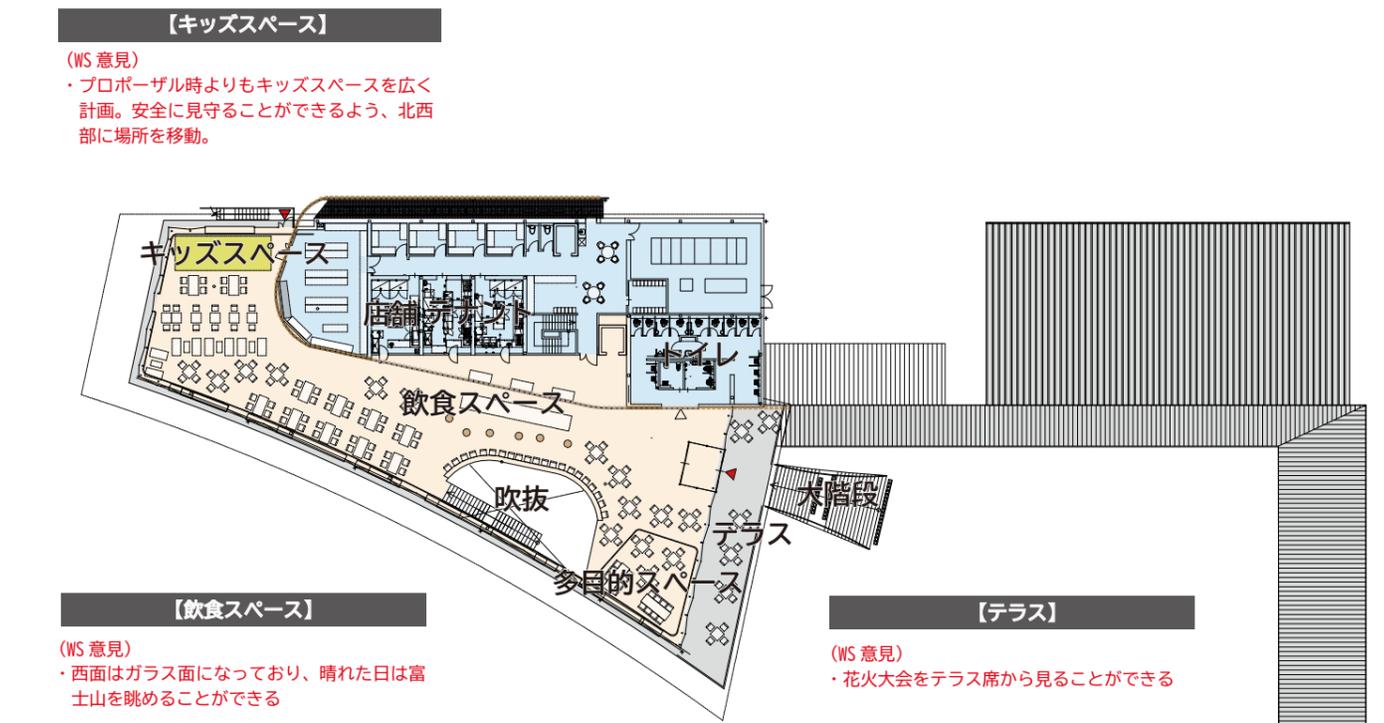
■1階平面図



■トイレ棟平面図



■2階平面図



**WS 開催概要**

開催期間：2023年7月19日(水)～23日(日)、9月6日(水)、9月19日(火)

開催場所：7月19日(水)・21日(金) …茅ヶ崎市役所 1階市民ふれあいプラザ



7月20日(木) …そよら湘南茅ヶ崎 2階国道側入口アトリウム



7月22日(土)・23日(日) …BRANCH 茅ヶ崎2 2階正面入口催事スペース



9月6日(水) …茅ヶ崎市役所分庁舎 5階E会議室



■今日はどこから来ましたか？



茅ヶ崎市内	
●茅ヶ崎市役所	57人
●そよら湘南茅ヶ崎	22人
●ブランチ	140人
神奈川県内	
●茅ヶ崎市役所	6人
●そよら湘南茅ヶ崎	2人
●ブランチ	1人
関東近辺	
●茅ヶ崎市役所	1人
●そよら湘南茅ヶ崎	0人
●ブランチ	12人

ワークショップ開催結果概要

ワークショップ①  
 開催期間：令和5年7月19日(水)～23日(日)  
 開催場所：市役所本庁舎1階市民ふれあいプラザ(19日(水)、21日(金))  
 BRANCH 茅ヶ崎2 1階正面入口催事スペース(22日(土)、23日(日))  
 そよら湘南茅ヶ崎2階国道側入口アトリウム(20日(木))  
 参加者数：約390人

ワークショップ②(バリアフリー)  
 開催期間：令和5年9月6日(水)、19日(火)  
 開催場所：9月6日(水)・・・市役所分庁舎5階E会議室  
 9月19日(火)・・・市役所分庁舎5階AB会議室  
 参加者数：18人

ワークショップで出た基本設計に関する主な意見

施設	機能	分野	主な意見	回答
休憩施設	駐車場等	目的外利用	目的外利用の駐車をどうするのか。	・防犯カメラの設置や巡回警備等対策を予定していますが、引き続き関係機関や周辺施設管理者とも協議を重ね対策を検討していきます。
		設備	・電気自動車用充電駐車マスの増設やRVパークを整備してほしい	・電気自動車用充電駐車マスは1台の計画ですが、今後の社会状況の変化等を考慮し増設できる計画としています。なお、RVパークについては、混雑や目的外利用を増やさないために、設置はできません。
		駐車台数	・駐車台数を増やしてほしい。スペース広めにしてほしい。 ・周りの駐車場との連携をしたほうが良いのでは。	・駐車台数については、前面道路となる国道134号の交通量から算出しておりますが可能な限り駐車台数を増やす方向で検討しています。しかしながら駐車台数に限りがあるため、今後どういった連携が図れるか周辺施設の管理者と協議してまいります。
		渋滞	・渋滞が心配。悪化させないでほしい。	・渋滞を悪化させないため、柳島向河原交差点の滞留長の延長、国道134号から直接進入できる導入路の新設、市道から国道に出る右折レーンを増設等周辺道路改良工事を実施しています。今後はオープンまでの間にソフト対策としてどういったことができるか検討していきます。

	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者等優先駐車場について、車のトランクを開けた時、屋根にぶつかってしまうことがあるので配慮してほしい。また、車両の後ろから人が出れるように駐車した時に後部にスペースができるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者用駐車場の屋根については、トランクが当たらないよう、配慮した設計とします。車両後方は、白線から約2mのところまで屋根がかかっておりますが、出入りの邪魔にならないよう、柱等の位置に配慮して設計してまいります。</li> </ul>
	アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスが欲しい。</li> <li>国道からの右折進入ができないので、案内サインなどがほしい。</li> <li>しおさい公園とスポーツ公園との橋をかけてほしい。また、海に出られる歩道を整備してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在路線バスは通っていないため、車、自転車では来られない方々にどうやって来ていただくか検討していきます。</li> <li>国道からの右折進入は、渋滞緩和のため、鉄砲道からの入場としております。駐車場内はサインや舗装に着色するなど、歩行者や車いす利用者が安全で楽しく歩ける歩道を計画します。</li> <li>立地条件上残念ながら海は見えません。また、しおさい公園等や海へのアクセスについて新たな歩道橋等の整備は信号機の位置等の課題がありできませんが、道の駅に来ていただいた方に海岸も含め市内を回遊していただけるような仕組みを検討してまいります。</li> </ul>
トイレ	育児・子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベビーカー置き場もしくはベビーカーごと入れる広さが欲しい。また、子供も一緒にブースに入れる工夫がほしい。</li> <li>授乳コーナーはプライベートな空間で良いと思うがおむつ替えコーナーなどは男性も入りやすくしてほしい。</li> <li>授乳室には荷物置き場があると良い。</li> <li>防犯の観点から死角のない計画に。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベビーカー置き場は、盗難防止の観点から設置せず、その代わりにベビーカーごと入れるブースやベビーカーチェア付きブースなど、小さいお子さんも一緒に入れるブースを設置します。</li> <li>ベビーカーコーナーは男女ともに入りやすい位置に配置、育児をする男性も配慮した計画とします。授乳室は荷物置き場を設置し、カギがかけられ、プライベートな空間になるよう配慮します。また、防犯対策として死角のない計画とします。</li> </ul>
	設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>シャワー、サウナ、コインランドリー等がほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>混雑や目的外利用を増やさないために、設置はできません</li> </ul>
	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレの非常ボタンは車いすが移動しても当たらないところに。(場所に配慮)</li> <li>ベットの配置は扉の前にしないでほしい。(直して帰らない人がいる)</li> <li>多機能トイレについて、大人が横になれるベッド(おむつ替え)がほしい。</li> <li>配置図サインに点字を付けてほしい。また、男女トイレに大ブースがある旨の案内表示があるとよい。わからないと多機能トイレしか使わない。</li> <li>オストメイトは使う人によって高さが異なるため、可動式だと使いやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いすがぶつからず、緊急時にはすぐに押せる場所に非常ボタンを計画します。また、入口付近にはベッドを配置せず、戻さずに帰った場合でも、邪魔にならず入れるよう配置に配慮し、計画します。</li> <li>多機能トイレについては、大型ベッド(大人が横になれる)を設置します。</li> <li>配置案内サインについては、点字への対応も検討します。また、男女トイレに大ブース等がある旨を表示するサインを設置します。</li> <li>オストメイトについて、事業費の関係上、固定式で検討しておりますが、高さが合わない場合は踏み台で対応するなど、対策を考えてまいります。</li> </ul>

地域振興拠点	飲食スペース・2階まるごと多目的スペース	景観・眺望	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士山や花火大会が見える場所がほしい</li> <li>海が見えるように見晴台やタワー(避難用)があると良い。</li> <li>外から中が良く見える作りしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地上、海への眺望は約30m以上の高さがないとできないため整備はできませんが、外からは建物内の賑わいが感じられ、中からは2階西側から富士山など景色や花火大会も楽しむことができるようガラスを適材適所で活用したつくりとなっています。また、2階屋外部分にテラス席を整備します。</li> </ul>
		子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>キッズスペースをもう少し広くして子どもが遊べるスペースや設備を充実させてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キッズスペースの広さ、設備などは検討中ですが、安心して子どもを遊ばせてあげられるように工夫を盛り込みたいと考えております。</li> </ul>
		設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリーWi-Fiを整備してほしい。また、スマホ、PCの充電器を設置してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フリーWi-Fiは設置しますが、スマホ等の充電器貸し出しについては検討いたします。</li> </ul>
		ペット	<ul style="list-style-type: none"> <li>犬と一緒に食事(くつろげる)スペースがほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内は、同伴できませんが、屋外、半屋外(テラス)は利用可能として考えています。</li> </ul>
		動線	<ul style="list-style-type: none"> <li>エスカレーターが欲しい。</li> <li>エレベーターの台数が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業費の関係上、エスカレーターの整備やエレベーターの増設はできませんが、スムーズに移動ができるよう運用について検討していきます。</li> </ul>
		バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>開かれたスペースが苦手な方もいるので、多少仕切られたテーブルがあっても良い。</li> <li>テーブルについて机が車いすにあたってしまい、机に近づけない事例があるので可動式のテーブルがあると良い。また、車いす優先の席がほしい。</li> <li>フードコートの呼び出し番号札(食事提供)について、音だけではわからないので、振動と光るものを使用してほしい。</li> <li>飲食スペースの受け付けについて音声認識ボードを配置してほしい。また、緊急連絡のときの放送が分かるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>可動パーティション等を使用して、仕切ることができるようにします。</li> <li>車いすの方でも使える机の設置を検討します。</li> <li>フードコートの呼び出し番号札に関しては、いただいたご意見を参考に検討します。</li> <li>音声認識ボードの設置は、事業費の関係上、設置できませんが、どなたでも快適にご利用いただけるようスタッフが対応できる体制を整えます。また、緊急時についてもスタッフが対面により誘導いたします。</li> </ul>
	交流広場	映え	<ul style="list-style-type: none"> <li>えぼし麻呂の人形、烏帽子岩のモニュメント、階段アート、ライトアップ等写真映えするスポットが欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅ヶ崎ならではのアートやオブジェなど、目を引くような、「茅ヶ崎といえば、この道の駅だよ」となるようなスポットを目指して検討します。</li> </ul>
		設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーブル、ベンチを増やしてほしい</li> <li>夏に涼める日陰やシェードがほしい</li> <li>足湯がほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業費の関係上、足湯等の設置はできませんが、休憩できるベンチを増設したり、木陰スペースや軒下空間を広くとる等、夏の暑さ対策にも配慮した計画とします。</li> </ul>
		安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供も安全に利用できるように広場を計画してほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベンチを広場南側に配置し、こどもを遊ばせながら、安心して見守ることができる広場づくりをします。</li> </ul>

	遊び場	<ul style="list-style-type: none"> <li>広場に遊具や水遊びができる子どもの遊び場所が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水遊びは、常設ではなく、仮設でプールやミストシャワーなどを設置する予定です。なお、2階まるごと多目的スペースにも、キッズスペースを併設していますので、ぜひそちらもご利用ください。</li> </ul>
	ドッグラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅ヶ崎は中・大型犬の保有率が高い。中・大型のドッグランが欲しい。水道や犬のリードを留めておけるしつらえがあると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積に制限があるため、小型犬専用のドッグランの大きさとしています。水栓を設置し、リードを引っかけるフックを設置する等、必要な設備や、芝生、柵なども適切に計画します。</li> </ul>
全体	バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>同色だとぶつかるため、什器と床の色は違う方がいい。</li> <li>音声付き案内板がほしい。また、放送と連動して、緊急時にサインージュやスクリーンに表示してほしい。</li> <li>地域振興拠点の2階トイレについて、多機能トイレは1つでは足りない。</li> <li>EVをシースルードア(外から見えるよう)にしてほしい。(閉じ込められた時に手話で会話できる)また、満員表示をしてほしい。</li> <li>障がい者用駐車スペースからの通路などで勾配が通常よりもきつい箇所は手すりを設置してほしい。また、杖をついて歩いていると、舗装材質が変わるところで滑りやすいので配慮してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>什器と床の色彩計画について、配慮いたします。</li> <li>緊急時に関しては、迅速な対応が求められるためサインージュ等への連動表示はできませんが、スタッフが対面により誘導いたします。また、音声案内については検討中ですが、コンシェルジュを設置し、スタッフが対応できる体制を整えます。</li> <li>多機能トイレは事業費の関係上、増設はできませんが、男女トイレ各々に大ブースを設置し、休憩施設にも多目的トイレ2基を設置します。</li> <li>EVのシースルードアに関しては、検討中ですが、EV内にモニターを設置し、緊急時の誘導も表示できるようにいたします。また、満員表示もモニターに表示されるようになっております。</li> <li>勾配はほとんど発生しない設計とします。また、舗装材質は滑りにくい材質を採用する等、配慮いたします。</li> </ul>

(参考) その他設計以外に関する主な意見

物販	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅ヶ崎産の新鮮な野菜や物産が購入できると良い。</li> <li>茅ヶ崎、湘南、ホノルル等のお土産品や小物等を購入できると良い。</li> <li>障がい者が作ったものを販売するスペースがほしい。</li> </ul>
テナント	<ul style="list-style-type: none"> <li>茅ヶ崎らしい食べ物が食べられる飲食店がほしい。</li> <li>事業者だけでなく、個人でも出店や小売ができる仕組みをつくってほしい。</li> <li>フリースペースで小売りをしたい。</li> </ul>
地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺の小学校等との連携が図れると良い。</li> <li>周辺施設と連携した運営ができると良い。</li> </ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々なイベントを実施してほしい。イベントがあれば行きたいと思う。</li> </ul>

